

平成 31 年度 当初予算（案）の概況

1. 予算の特徴	1
2. 各会計予算の規模	2
3. 歳入予算（一般会計）	3
4. 歳出予算（一般会計）	5
5. 区民生活を支えるために重点的に取り組む施策	
・子どもに関する取組み	9
・保健福祉に関する取組み	18
・地域振興に関する取組み	28
・環境まちづくりに関する取組み	35
・政策経営に関する取組み	43
6. 今後の財政見通し	46

1

予算の特徴

豊かな地域社会の実現に向け、
健全な財政運営を継続しつつ、
積極的かつ効果的な事業展開を図る予算



千代田区には、住民に最も身近な基礎自治体として、住民福祉の維持・向上や安全・安心のまちづくりなど、区民生活を支える喫緊の課題への対応が求められています。

また、来年に迫った東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた、環境整備や国際教育の推進などのハード面・ソフト面での対策を着実に進めていかなければなりません。加えて、将来に向けて、更なる高齢化の進展や大規模な都市基盤整備事業等の中長期的な課題にも計画的かつ確実に対応していく必要があります。

本区では、このような広範な行政需要に対応するため、費用対効果に基づく事業の見直しなどの行財政改革を積み重ね、貴重な財源を確保してきました。

しかし、この間、国においては、法人住民税の一部国税化や地方消費税清算基準の見直しなどの税制改正が継続して実施され、本区の財源が奪われています。

さらに、消費税率 10%段階においては、すでに法人住民税の国税化の拡大が決まっており、本区の歳入面への影響も見込まれています。

加えて、平成 31 年度税制改正では、東京都から地方に再配分される新たな偏在是正措置の導入が決まりました。これらにより、都税収入の約 2 割にあたる、年間約 9,200 億円もの減収が見込まれるなど、今後も大都市の財源が奪われる税制改正等が更に行われることも予想されるため、引き続き、国の動向を厳しく注視し、減収リスクに十分留意していく必要があります。

このような状況にあっても、本区は、「ちよだみらいプロジェクト - 千代田区第 3 次基本計画 2015 - 」を堅持しながら、環境の変化にも柔軟に対応し、区民一人ひとりが安心して暮らせる豊かな地域社会の実現をめざしていかなければなりません。

平成 31 年度予算は、「健全な財政運営を継続しつつ、積極的かつ効果的な事業展開を図る予算」とし、中長期的な視点のもと複数年度の事業推移を見据え、編成を行いました。区民生活に関わるものとして、子育て環境の向上や特色ある教育の充実などの子ども・子育て事業、高齢者や障害者への福祉サービス充実や健康づくりの支援などの保健福祉事業、さらには、環境対策や安全・安心なまちづくりなどの予算を確保しました。また、首都機能を担う自治体として、災害対策や東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に関する予算も計上しています。

2

各会計予算の規模

- 平成31年度の全会計の予算規模は、720億80百万円、前年度対比△14億33百万円、△1.9%の減となりました。
- 一般会計は、604億82百万円、前年度対比△14億83百万円、△2.4%の減となりました。なお、区民一人あたりの予算額は95万円(※)となりました。
- 国民健康保険事業会計は、55億21百万円、前年度対比78百万円、1.4%の増となりました。
- 介護保険特別会計は、43億23百万円、前年度対比△1億28百万円、△2.9%の減となりました。
- 後期高齢者医療特別会計は、17億54百万円、前年度対比98百万円、5.9%の増となりました。

(※)平成31年度一般会計予算額を平成31年1月1日現在の住民基本台帳人口63,635人で除して算出した額です。(千円未満は四捨五入しています。)

各会計予算の編成状況

(単位：百万円)

会 計 名	平成31年度	平成30年度	増(△)減額	増(△)減率
一 般 会 計	60,482	61,965	△ 1,483	△ 2.4%
国民健康保険事業会計	5,521	5,442	78	1.4%
介護保険特別会計	4,323	4,451	△ 128	△ 2.9%
後期高齢者医療特別会計	1,754	1,656	98	5.9%
全 会 計 合 計	72,080	73,513	△ 1,433	△ 1.9%

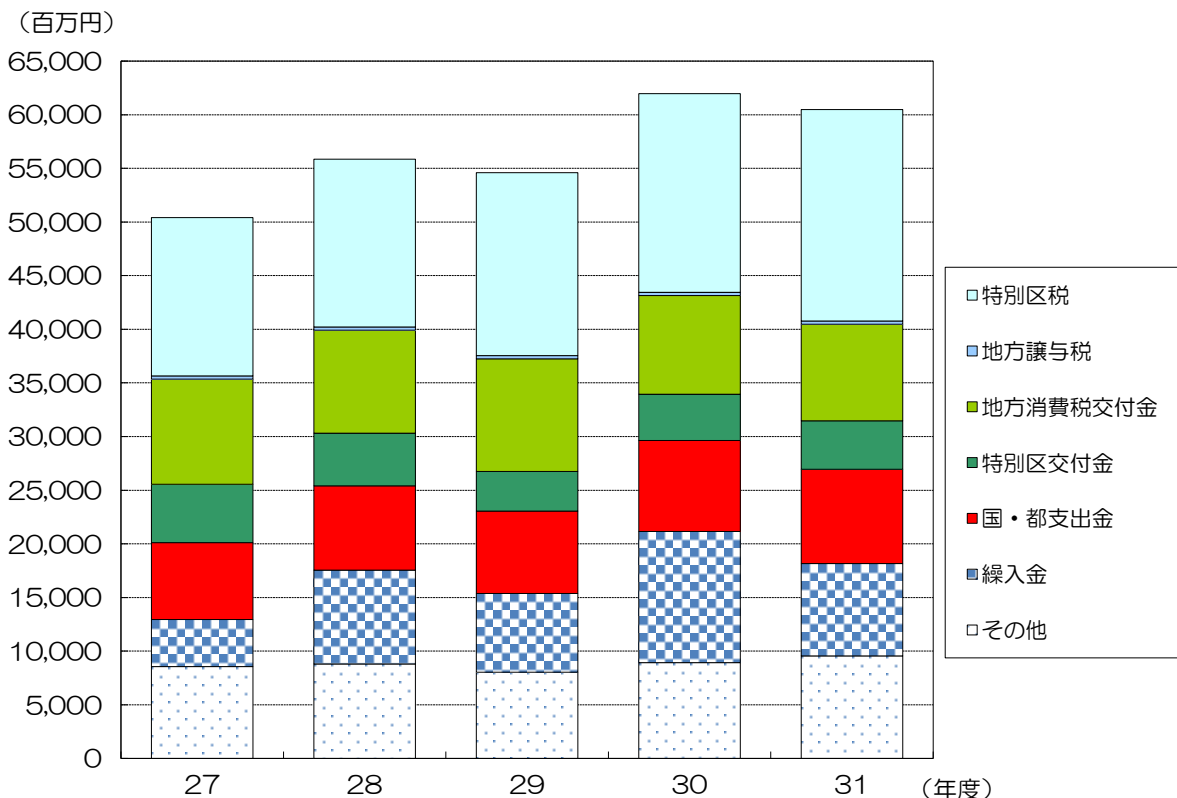
※表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と一致しない場合があります。

3

歳入予算（一般会計）

- 特別区税は、前年度対比 11 億 91 百万円、6.4%の増となりました。このうち特別区民税は、納税義務者数の増などにより、前年度対比 13 億 51 百万円、9.1%の増、特別区たばこ税は、喫煙率低下などに伴う売渡本数の減により、前年度対比△1 億 64 百万円、△4.5%の減、入湯税は、前年度対比 2 百万円、41.4%の増となりました。
- 地方消費税交付金は、暦日要因などにより、前年度対比△2 億円、△2.2%の減となりました。
- 分担金及び負担金は、「橋梁補修事業費負担金」△2 億 88 百万円の減などにより、前年度対比△3 億 64 百万円、△27.1%の減となりました。
- 使用料及び手数料は、「道路占用料」の改定に伴う 9 億 15 百万円の増などにより、前年度対比 9 億 34 百万円、18.4%の増となりました。
- 国庫支出金は、「私立保育園保育実施運営費」1 億 73 百万円の増はあるものの、「私立保育所等整備費補助金」△5 億 33 百万円の減などにより、前年度対比△4 億 36 百万円、△8.8%の減となりました。
- 都支出金は、「都市計画交付金」の時限的な運用の弾力化に伴う 5 億 63 百万円の増などにより、前年度対比 7 億 43 百万円、20.9%の増となりました。
- 繰入金は、「九段小学校・幼稚園の整備」完了に伴う「社会資本等整備基金繰入金」△32 億 6 百万円の減などにより、前年度対比△36 億 17 百万円、△29.6%の減となりました。

歳入予算額の推移



歳入予算一覧表

区 分 科 目	平成31年度予算額		平成30年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
1 特 別 区 税	19,708,470	32.6	18,517,536	29.9	1,190,934	6.4
特別区民税	16,211,423	26.8	14,860,652	24.0	1,350,771	9.1
軽自動車税	31,121	0.1	29,604	0.0	1,517	5.1
特別区たばこ税	3,458,544	5.7	3,622,058	5.8	△163,514	△4.5
入湯税	7,382	0.0	5,222	0.0	2,160	41.4
2 地 方 譲 与 税	302,300	0.5	300,000	0.5	2,300	0.8
3 利 子 割 交 付 金	50,000	0.1	50,000	0.1	0	0.0
4 配 当 割 交 付 金	200,000	0.3	200,000	0.3	0	0.0
5 株 式 譲 渡 所 得 割 交 付 金	150,000	0.2	150,000	0.2	0	0.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	9,000,000	14.9	9,200,000	14.8	△200,000	△2.2
7 自 動 車 取 得 税 交 付 金	60,000	0.1	120,000	0.2	△60,000	△50.0
8 環 境 性 能 割 交 付 金	27,000	0.0	-	-	27,000	皆増
9 地 方 特 例 交 付 金	11,000	0.0	8,000	0.0	3,000	37.5
10 特 別 区 交 付 金	4,517,679	7.5	4,311,359	7.0	206,320	4.8
11 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25,000	0.0	25,000	0.0	0	0.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	978,613	1.6	1,342,679	2.2	△364,066	△27.1
13 使 用 料 及 び 手 数 料	6,012,438	9.9	5,078,166	8.2	934,272	18.4
14 国 庫 支 出 金	4,496,537	7.4	4,932,955	8.0	△436,418	△8.8
15 都 支 出 金	4,293,105	7.1	3,550,145	5.7	742,960	20.9
16 財 産 収 入	326,478	0.5	321,807	0.5	4,671	1.5
17 寄 附 金	38,120	0.1	40,170	0.1	△2,050	△5.1
18 繰 入 金	8,607,355	14.2	12,223,943	19.7	△3,616,588	△29.6
19 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
20 諸 収 入	1,577,839	2.6	1,492,831	2.4	85,008	5.7
歳 入 合 計	60,481,934	100.0	61,964,591	100.0	△1,482,657	△2.4

※入湯税は地方税法に基づき、観光の振興経費へ活用します。

※地方譲与税のうち、森林環境譲与税（2,300千円）については間伐や人材育成・担い手の確保、木材利用の促進や普及啓発等の森林整備及びその促進に関する費用に活用します。

※地方消費税交付金のうち、平成26年度の消費税法改正に伴う税率改定分については、社会保障費へ活用します。

4

歳出予算（一般会計）

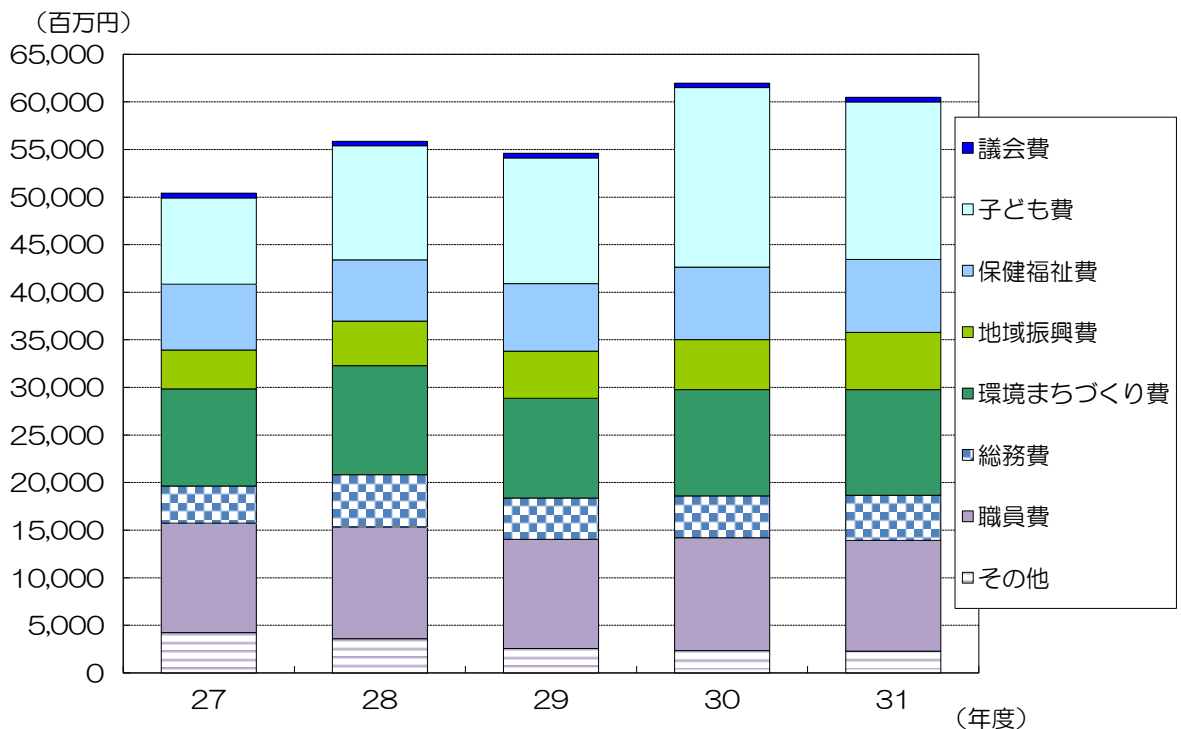
（1）目的別歳出

- 議会費は、「議会運営システムの整備」13百万円の増などにより、前年度対比22百万円、4.9%の増となりました。
- 子ども費は、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」11億3百万円、「四番町保育園・児童館等の整備」9億79百万円の増があるものの、「九段小学校・幼稚園の整備」△49億29百万円の減などにより、前年度対比△23億10百万円、△12.2%の減となりました。
- 保健福祉費は、「障害者福祉センターえみふる管理運営」71百万円の増などにより、前年度対比46百万円、0.6%の増となりました。
- 地域振興費は、「四番町図書館の仮施設整備・運営」3億72百万円、「（仮称）外神田一丁目公共施設整備」2億27百万円の増などにより、前年度対比7億61百万円、14.5%の増となりました。
- 環境まちづくり費は、「国史跡常磐橋の修復」5億98百万円の増があるものの、「市街地再開発事業の推進」△7億50百万円の減などにより、前年度対比△66百万円、△0.6%の減となりました。
- 総務費は、「PCB廃棄物処理」1億74百万円、「公共用地の広場整備」80百万円の増などにより、前年度対比3億44百万円、7.8%の増となりました。
- 職員費は、定年退職者数の減による退職手当△1億78百万円の減などにより、前年度対比△2億21百万円、△1.9%の減となりました。
- 公債費は、土木債などの「特別区債元金償還金」△82百万円の減などにより、前年度対比△84百万円、△54.3%の減となりました。

歳出予算一覧表（目的別）

区 分 科 目	平成31年度予算額		平成30年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額	構成比	金 額	構成比		
	千円	%	千円	%		
1 議 会 費	480,747	0.8	458,324	0.7	22,423	4.9
2 子 ども 費	16,555,393	27.4	18,865,742	30.4	△2,310,349	△12.2
3 保 健 福 祉 費	7,663,453	12.7	7,617,868	12.3	45,585	0.6
4 地 域 振 興 費	6,013,394	9.9	5,251,937	8.5	761,457	14.5
5 環 境 ま ち づ くり 費	11,100,261	18.4	11,166,464	18.0	△66,203	△0.6
6 総 務 費	4,740,053	7.8	4,396,276	7.1	343,777	7.8
7 職 員 費	11,637,582	19.2	11,858,814	19.1	△221,232	△1.9
8 公 債 費	70,997	0.1	155,428	0.3	△84,431	△54.3
9 諸 支 出 金	2,070,054	3.4	2,043,738	3.3	26,316	1.3
10 予 備 費	150,000	0.2	150,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計	60,481,934	100.0	61,964,591	100.0	△1,482,657	△2.4

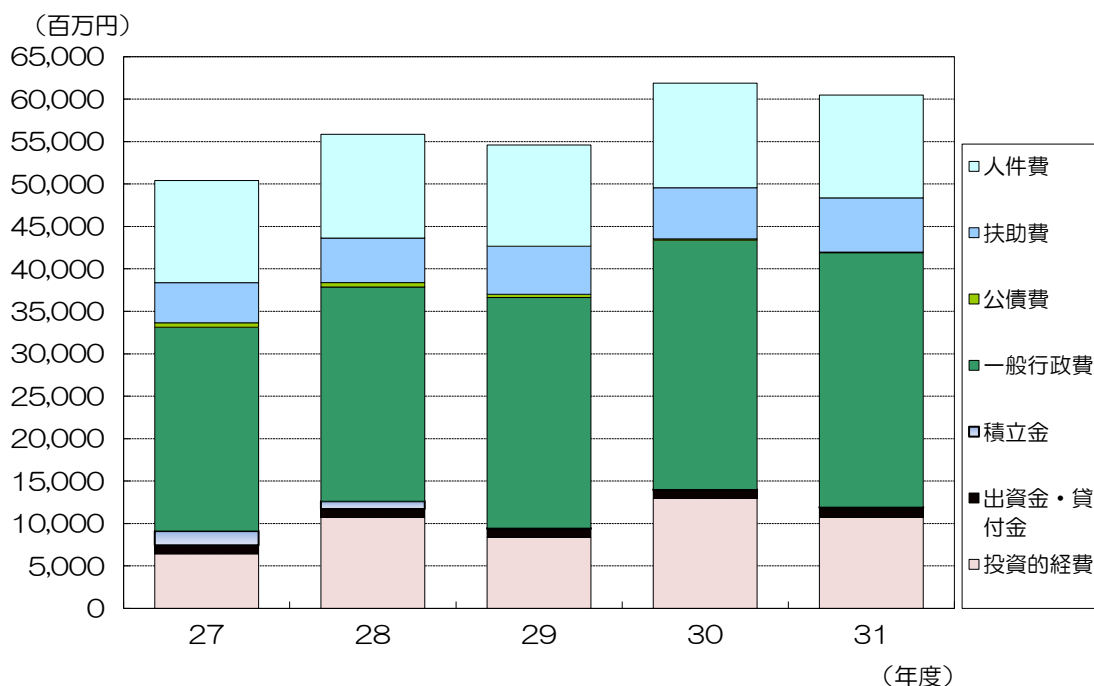
歳出予算額（目的別）の推移



(2) 性質別歳出

- 義務的経費は、前年度対比71百万円、0.4%の増となりました。
- そのうち人件費は、定年退職者数の減による退職手当△1億78百万円の減などにより、前年度対比△2億8百万円、△1.7%の減となりました。
- 扶助費は、「私立保育所等運営補助」3億33百万円の増などにより、前年度対比3億63百万円、6.0%の増となりました。
- 公債費は、土木債などの「特別区債元金償還金」△82百万円の減などにより、前年度対比△84百万円、△54.3%の減となりました。
- 一般行政費は、前年度対比6億11百万円、2.1%の増となりました。
- そのうち物件費は、「人材派遣・臨時職員」1億80百万円、「PCB廃棄物処理」1億74百万円、「四番町図書館の仮施設整備・運営」1億47百万円、「喫煙所設置対策」83百万円、「参議院議員選挙」39百万円の増や消費増税による増などにより、前年度対比10億22百万円、6.6%の増となりました。
- 補助費等は、「私立保育所等運営補助」2億31百万円、「私立学童クラブ運営補助」1億93百万円の増はあるものの、「私立保育所等整備補助」△9億9百万円の減などにより、前年度対比△4億53百万円、△4.1%の減となりました。
- 投資的経費は、「お茶の水小学校・幼稚園の整備」10億86百万円、「四番町保育園・児童館等の整備」9億38百万円の増はあるものの、「九段小学校・幼稚園の整備」△49億14百万円の減などにより、前年度対比△21億87百万円、△16.9%の減となりました。

歳出予算額（性質別）の推移

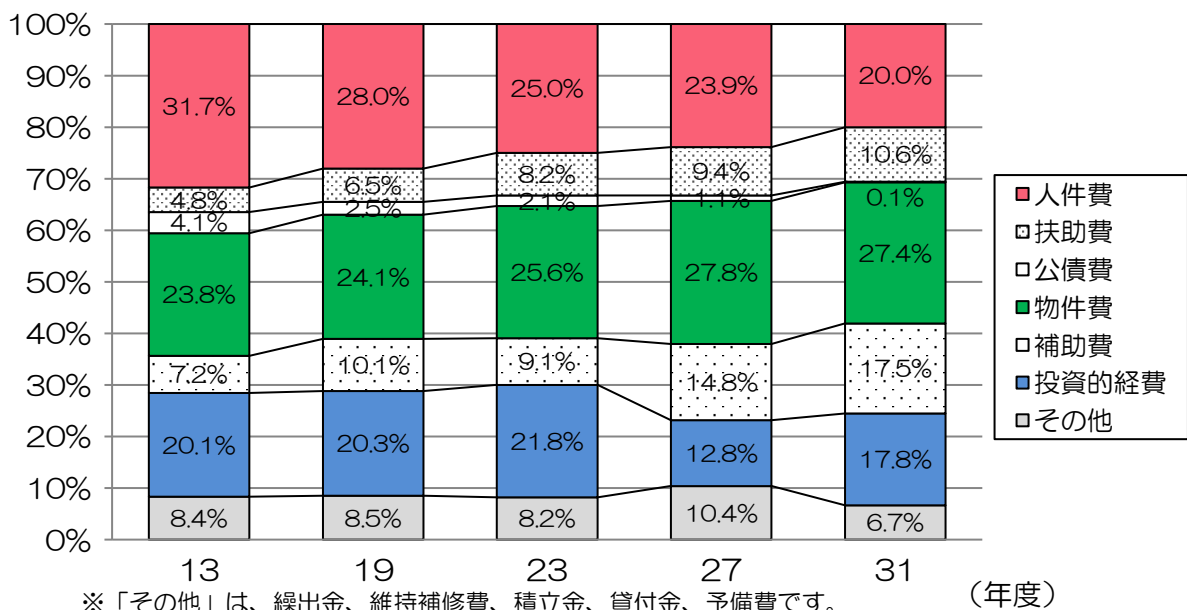


歳出予算一覧表（性質別）

区 分 科 目	平成31年度予算額		平成30年度予算額		増(△)減額 千円	増(△)減率 %
	金 額 千円	構成比 %	金 額 千円	構成比 %		
義務的経費	18,572,666	30.7	18,502,095	29.9	70,571	0.4
人件費	12,113,479	20.0	12,321,319	19.9	△207,840	△1.7
扶助費	6,388,190	10.6	6,025,348	9.7	362,842	6.0
公債費	70,997	0.1	155,428	0.3	△84,431	△54.3
一般行政費	29,981,089	49.6	29,369,960	47.4	611,129	2.1
物件費	16,544,375	27.4	15,521,928	25.0	1,022,447	6.6
補助費等	10,576,714	17.5	11,029,726	17.8	△453,012	△4.1
繰出金	2,005,143	3.3	1,982,662	3.2	22,481	1.1
その他	854,857	1.4	835,644	1.3	19,213	2.3
積立金	64,911	0.1	61,076	0.1	3,835	6.3
貸付金	1,003,575	1.7	1,003,575	1.6	0	0.0
出資金	99,046	0.2	79,882	0.1	19,164	24.0
投資的経費	10,760,647	17.8	12,948,003	20.9	△2,187,356	△16.9
歳出合計	60,481,934	100.0	61,964,591	100.0	△1,482,657	△2.4

※「その他」は、維持補修費、予備費です。

歳出予算（性質別）構成比の推移



子どもに関する取組み 予算総額 16,555 百万円 (平成 30 年度 18,866 百万円)

保育園と学童クラブにおける「待機児童ゼロ」を引き続き堅持するため、私立認可保育所・私立学童クラブを整備し、子どもの健やかな成長に向けた支援を行います。また、大人も子どもも共に成長していく「共育」の理念のもとに、妊娠期を含む子育て世代や0～18歳までの子どもの成長を見通した切れ目のない支援体制の充実、子育て世代の経済的負担軽減を行い、子育て環境の向上をめざします。

■ 保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます

保護者の就業形態等の多様化に応じた教育・保育の形態が選べ、どの教育・保育施設でも子どもたちがのびのび成長できるよう良好な環境を整えます。

- 増大する保育需要に対応するため、平成31年10月に1か所、平成32年度に4か所の私立認可保育所の開設をめざし、保育定員の拡大を図り、保育園の待機児童ゼロに向けて取り組みます。また、保育所開設用地の確保のため、区有地（旧高齢者センター跡地）を活用し、保育所用地とするための整備を新たに実施します。
- 保育環境の充実・保育の質の確保を図るため、保育所運営事業者に対し、区独自補助として新たに派遣職員の雇用に係る費用や、災害等が起きた際に翌日の開園に備えるための宿泊経費に対する補助を新たに実施します。また、平成31年10月から予定されている幼児教育の無償化に適切に対応します。
- 増大する学童クラブ入会希望に対応するため、平成32年度に2か所の私立学童クラブの開設をめざします。さらに、モデルとして一部の放課後子ども教室の預かり時間の拡大やプログラムの充実を図るとともに、学校内学童クラブとの連携を強め、学童クラブの待機児童ゼロを継続します。加えて、事業者の職員に対する処遇改善などの運営に要する支援や、障害児対応にかかる経費を充実し、人材定着によるスキルアップ及びサービスの向上を図ります。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
待機児童ゼロ対策（保育園・学童クラブ）				
私立保育所等整備補助（私立保育所）		1,201,589	2,110,104	△ 908,515
私立保育所等整備補助（私立学童クラブ）		150,982	150,982	0
保育所用地の整備	新規	91,752	0	91,752
民間事業者支援（保育園）				
私立保育所等運営補助	拡充 独自	2,876,075	2,312,100	563,975
地域型保育事業運営補助	拡充 独自	622,478	584,970	37,508
認証保育所等運営補助	拡充 独自	1,179,123	1,129,187	49,936
民間事業者支援（学童クラブ）				
いすみこどもプラザ運営補助 ※児童館的機能、一時預かり保育分も含む	拡充	102,862	79,744	23,118
富士見わんぱくひろば事業運営 ※児童館的機能、一時預かり保育分も含む	拡充	124,570	94,212	30,358
放課後子ども教室	拡充	143,296	117,632	25,664
学校内学童クラブ	拡充	219,339	186,740	32,599
私立学童クラブ運営補助	拡充	556,975	364,473	192,502
児童施設の整備				
四番町保育園・児童館等の整備		1,021,097	41,900	979,197
その他				
就園奨励補助	拡充	46,566	14,746	31,820
次世代育成支援計画の策定		7,263	7,668	△ 405
認可外保育施設保育料補助	新規	23,460	0	23,460

■ 安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます

妊娠・出産から子育てまで継続した支援を行い、子育てに関する不安が少なく、次世代を担う子どもたちが健やかに成長できるまちづくりをめざします。

- 障害のある子どもへ妊娠期から成人に至るまでの切れ目のない支援を行うため、障害児のライフステージに応じた最適なサービスのプランニング（障害児ケアプラン）を新たに実施します。これにより、将来に対する保護者の不安を取り除き、地域での安心した暮らしを支援します。また、作成した障害児ケアプランは保護者の同意に基づき、障害児が在籍する幼稚園や保育園、小・中学校他、利用する医療・療育機関等との情報の共有や提供を行う他、必要に応じてケース会議を行います。
- 育児疲れや疾病等により一時的に養育が困難となった保護者に対し、レスパイト的支援を充実するとともに、児童虐待の未然防止を図るため、「ショートステイ事業」を新たに区内で実施します。また、様々な問題を抱える家庭の継続的な見守りから保護者を含めた生活全般の援助や専門的支援につなげていくため、放課後の居場所づくりとして学習支援と食事の提供を行い、児童の生活支援の向上を図るとともに、保護者の養育支援に取り組みます。
- 重度・重症心身障害児等が身近な地域で支援を受けられるよう、障害特性や発達状況を踏まえた専門的な指導の提供、保護者へのサポート等を行うことのできる民間事業者に対する助成を新たに開始し、通所支援事業を提供するための体制の確保を図ります。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
子ども・子育てに関する総合相談／児童の虐待防止・早期発見				
要保護児童等支援事業	新規	43,836	0	43,836
地域子育て支援事業運営補助	拡充 独自	64,334	64,486	△ 152
障害児ケアプラン	新規 独自	20,222	0	20,222

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業				
子どもを支援するための給付				
児童手当等の支給	独自	904,608	918,285	△ 13,677
こども医療費助成	独自	375,841	351,674	24,167
その他				
子ども発達センター「さくらキッズ」	独自	91,459	91,445	14
重症心身障害児等支援事業	新規	81,560	0	81,560
園外活動支援事業	独自	14,520	9,316	5,204
保育士奨学金返済支援助成		24,480	21,600	2,880

■ 他者を思いやり、人との関係をより良く築く力を共に育む教育を進めます

個に応じた指導の充実を図るとともに、多様な人間関係の中で、他者を思いやり、相手の立場に立って考えられる力を育むため、心の教育を充実します。

- 社会問題となっているいじめ問題に対応するため、「千代田区いじめ防止等のための基本条例」に基づき、心の教育コーディネーターや臨床心理士等の専門家と連携しながら、子どもたちのSOSを見逃さず、学校・家庭・地域が共に手を携え、未然防止・早期発見・早期対応に向けたいじめ防止プロジェクトの取組みを進めていきます。
- 特別支援教育の充実を図るため、区立保育園・こども園・幼稚園・小学校・中学校・中等教育学校に心理等の専門家を派遣し、特別な支援が必要な児童等の状況を把握し、適切な指導・支援方法について教職員や保護者に助言します。また、外国人児童・生徒や帰国児童・生徒が日本語を用いて安心して学校生活を送れるよう、在籍校への訪問指導を引き続き行っていきます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
心の教育の推進／多様な体験活動の充実／子どものいじめ防止対策					
心の教育の推進		独自	7,506	9,379	△ 1,873
個に応じた指導の充実					
個に応じた指導の充実			100,616	127,044	△ 26,428

■ グローバル社会で活躍する資質・能力を育て、主体的・協働的・創造的に生きる力を身に付ける質の高い教育を進めます

社会の変革に対応するため、国際教育の一層の推進に努め、学力・体力の向上を図るとともに、各学校の実情を活かした特色ある教育の充実を図ります。

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の経験が、子どもたちの一人ひとりにとって、その後の人生の糧となる掛け替えのないものとなるようオリンピック・パラリンピック教育を推進します。
- 部活動においては、外部指導員を活用し、児童・生徒の意欲や技術の向上を図るとともに、教員の負担を軽減します。また、地域との連携を図りながら、伝統的な行事を継承していきます。
- ICT教育の環境整備を進め、ICTを活用した個に応じた学習や協働学習を実践していきます。
- 平成 32 年度の小学校の学習指導要領改定に対応するため、段階的に英語の指導時数を増やすほか、東京都教育委員会が進める国際教育事業「Tokyo Global Gateway」を活用した校外学習を、各小学校で年 1 回実施するなど、国際理解教育の推進を図っていきます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
きめ細かな指導の推進／健康・食育・体力向上プランの推進／伝統文化理解教育の推進					
特色ある教育活動		独自	65,114	64,737	377
ICT教育の推進		独自	294,679	324,292	△ 29,613
国際教育の推進					
国際教育の推進		独自	45,070	45,409	△ 339

■ 児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます

児童・生徒が一日の大半を過ごす教育施設を発育状況にあわせて良好な環境を整えるとともに、子どもが安全で健やかに成長できるまちづくりをめざします。

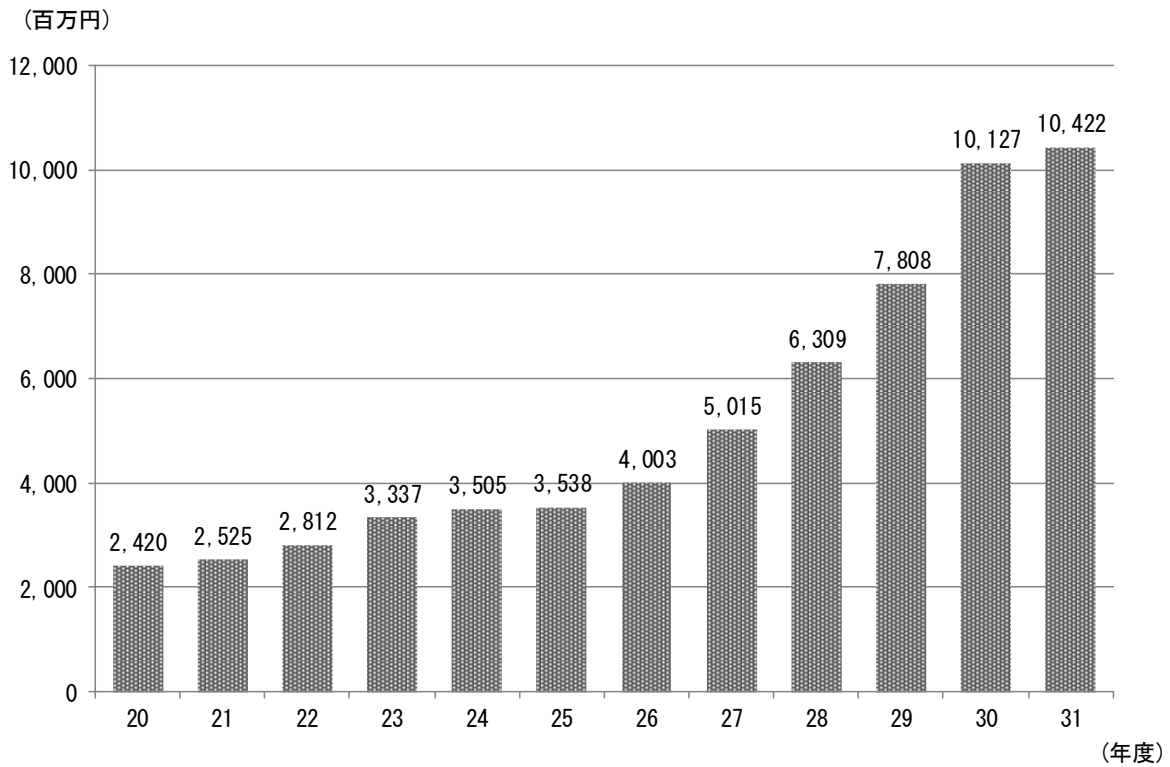
- 和泉小学校・いずみこども園等施設の整備について、保護者や学校関係者、地域の関係者などで構成される「施設整備検討協議会」において意見交換・情報共有を行い、整備方針を策定します。
- お茶の水小学校・幼稚園は実施設計を完了し、現校舎の解体工事と新校舎の建設工事に着手します。また、仮校舎（旧九段中学校）への移転に伴い、送迎バスを運行します。
- 子どもたちが安全でのびのびと外遊びができ、健やかに成長できる環境づくりを進めるため、民間の土地を活用して「くだんしたこどもひろば」を新規に開設し、子どもの遊び場事業のさらなる推進に努めます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
教育施設の整備					
和泉小学校・いずみこども園等施設整備調査検討			6,958	3,330	3,628
お茶の水小学校・幼稚園の整備関連事業			1,249,043	101,677	1,147,366
子どもの遊び場確保の取組み					
子どもの遊び場確保の取組み		拡充 独自	84,185	59,561	24,624

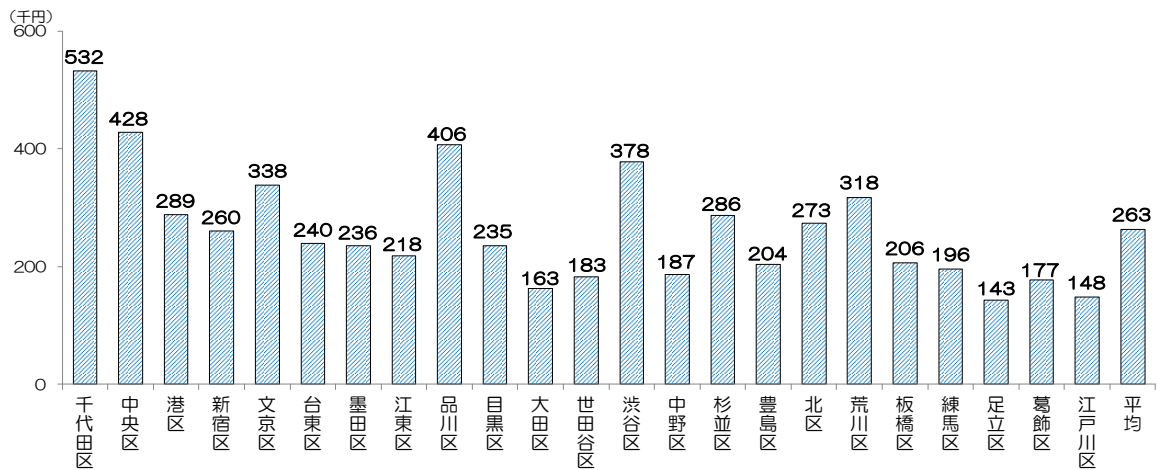
● 子育て関連予算額の推移

平成 31 年度の子ども一人あたりの予算額は 1,038 千円となります。



※予算額：保育園やこども園、学童クラブなど、児童福祉に要する経費を集計しており、職員給与費と施設整備費は含まれていません。

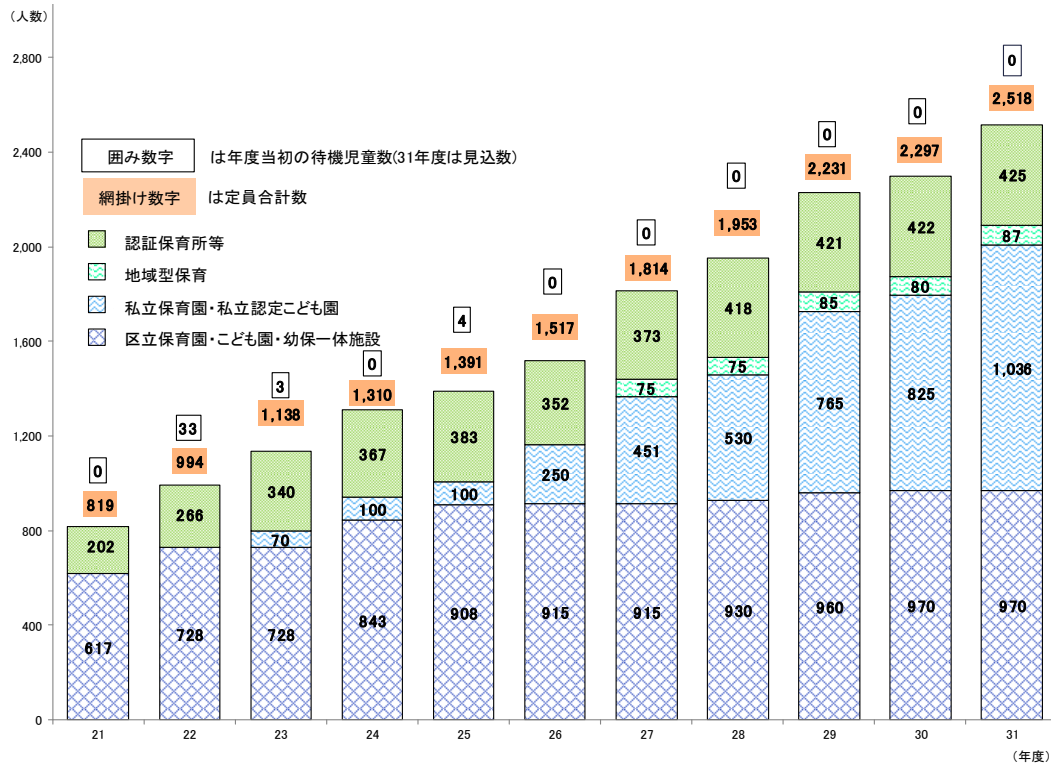
● 児童・生徒一人あたりの教育費決算額 23 区比較 (平成 29 年度決算)



※地方財政状況調査及び学校基本調査を基に千代田区で作成しています。

※積立金、投資的経費及び東京都教職員の人件費は含まれていません。

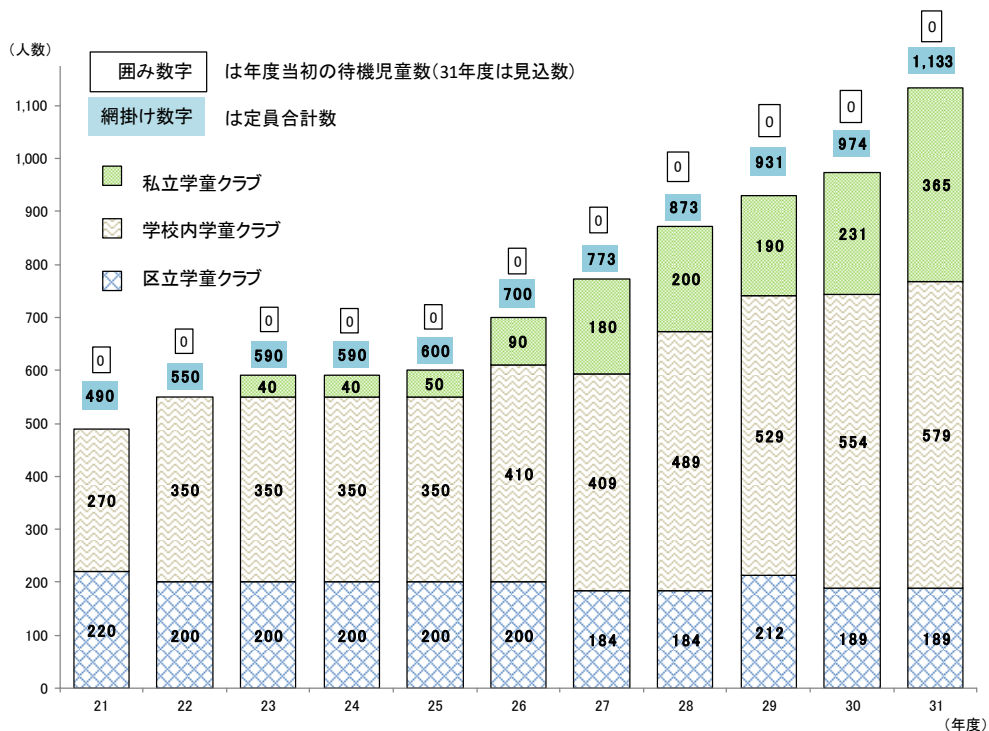
● 保育園の定員数と待機児童数の推移



【待機児童の定義 ※待機児童とは以下の定義を全て満たす方】

- ・認可保育園への入園申し込みを「入園できれば希望園以外でも良い」とし、区内全園を希望していても入園することができなかった。
- ・認可保育園や認証保育所等の施設に入所していない。
- ・当該年度中に内定した園を辞退していない。

● 学童クラブの定員数と待機児童数の推移



保健福祉に関する取組み 予算総額 7,663 百万円 (平成 30 年度 7,618 百万円)

人生 100 年時代を迎え、障害があっても、高齢になっても、可能な限り誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域包括ケアシステムの構築と推進を図り、必要な福祉サービス基盤の整備と提供の充実につとめます。

また、乳幼児から高齢者までライフステージに応じて心身ともに健康で快適な生活が営める社会をめざし、予防接種の推進やがん検診の推奨などに取組み、一人ひとりの健康づくりをより一層支援します。

■ 感染症や食中毒等を予防し、発生時には迅速な対応をする体制を整備します

■ 一人ひとりの健康づくりを支援します

区民等の生命と健康を守るために、感染症や食中毒等を予防するとともに健康危機が発生した際に迅速かつ適切に対応するための体制を整備します。また、区民がいきいきと健康で生活し続けられるよう、心身の健康づくりを支援します。

- 「第二次健康千代田 21」に基づき、健康づくりのさらなる普及拡大を進めるため、従来の健康づくり事業では参加が少ない若い世代や働き盛り世代が参加でき、生活習慣の改善につながるよう、スマートフォンアプリを活用した「ちよだ健康ポイント制度」を実施します。平成 31 年度は実証事業に向けた準備を行います。
- 肺炎球菌予防接種率の向上と経済的な負担を軽減するため、65 歳以上 100 歳までの 5 歳節目年齢の方(過去に肺炎球菌予防接種を受けたことが無い方)に対して、定期接種としての肺炎球菌予防接種費用を無料化します
- 胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん健診の自己負担額を無料化することで、がん検診の受診率向上を図り、がんの早期発見・早期治療につなげます。また、がんの治療に伴う外見の変化に悩みを抱えている区民に対し、心理的及び経済的負担の軽減や療養生活の質の向上を図るため、ウィッグ(かつら)や胸部補整具の購入費用の一部を助成します。
- 受動喫煙の防止に関する知識の普及啓発等を行い、健康増進法の改正及び東京都受動喫煙防止条例の施行を踏まえ、望まない受動喫煙が生じない社会環境の整備を図ります。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
予防接種の推進					
大人の予防接種		拡充	68,982	56,614	12,368
生活習慣病予防の啓発/データに基づく効果的な健診等の推進					
ちよだ健康ポイント制度		新規	23,892	0	23,892
データに基づく効果的な健診等の推進					
がん検診		拡充	130,769	133,211	△ 2,442
女性特有のがん対策		拡充	58,500	49,353	9,147
心に悩みを抱える人へのセーフティネット整備					
心の健康づくり		拡充	3,507	2,728	779
その他					
がん患者のウィッグ等購入費助成		新規	1,083	0	1,083
受動喫煙防止対策		新規	14,139	0	14,139

- 高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域包括ケアシステムを構築・推進します
- 認知症高齢者を地域で見守り、支えるしくみを強化します
- 高齢者が、地域で生きがいを持ち、活動的に生活できるよう支援します

高齢者が介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるようサービス基盤の充実を図るとともに、人生100年時代を健康で生き生き過ごすためにフレイル対策の充実、さまざまな不安に対応する相談・見守り体制、医療と介護の連携を強化することで地域包括ケアシステムを推進します。また、増加する認知症高齢者への対応として、適切な治療につながる早期発見と地域での見守り、支援体制の構築を進めます。

- 「フレイル（虚弱）」の概念や予防の重要性をさらに普及啓発するため、より効果的な介護予防事業体系の構築に向けて、既存事業のデータ分析や介護予防事業の評価を実施するとともに、体力・栄養・社会参加・心の健康をトータルにしたフレイル予防講座を実施します。
- 潜在化したハイリスク高齢者を把握して、関係機関と連携した見守りと支援につなげるため、看護師、保健師、社会福祉士等の資格を有した専門職2名をあんしんセンター神田に配置し、相談と支援体制を強化します。
- 常勤職員の基準以上の配置に対する助成対象を都市型軽費老人ホーム等にも拡大するとともに、特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人には、区が行う入所調整に伴い発生する空床期間の介護報酬の減収を補てんするために一部助成を行い、区内高齢者施設のより安定的な運営を支援することで介護サービスの質の向上を図ります。
- 介護施設の安定した運営と利用者へのサービス向上を図るため、創業後10年を経過した民設民営の特別養護老人ホームや認知症グループホーム等の大規模改修費用について、東京都の10年に1度の補助と一体となった補助を行うとともに、備品の購入に必要な費用の一部についても補助します。
- 千代田区シルバー人材センターの安定的な事業運営と高齢者の就業意識の変化に応じた事業展開を図るため、区は中長期計画の策定準備を含めた管理運営費等に対して補助を行います。
- 成年後見の相談や適用件数の増加に対応するため、区が行う区長申立て等の事務と、「ちよだ成年後見センター（千代田区社会福祉協議会）」との連携を強化し、制度の利用促進を図ります。
- ひとり暮らし高齢者等の増加が顕著な超高齢社会の課題に、地域が一体となって取り組む必要があるため、千代田区社会福祉協議会の体制強化を含めた管理運営費等に対して補助を行います。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
介護予防の推進					
フレイル予防事業		拡充 独自	9,065	0	9,065
相談体制の充実					
よろず総合相談		拡充 独自	49,778	34,637	15,141

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
介護施設等の基盤整備					
介護施設運営助成	拡充 独自	128,199	126,356	1,843	
介護施設改修助成	拡充 独自	115,000	50,000	65,000	
高齢者サービス事業所産休・育休等代替職員確保助成	拡充	7,200	7,200	0	
(仮称) 二番町高齢者施設の整備		629,300	617,750	11,550	
高齢者の活動の場や情報の提供					
シルバー人材センター助成	拡充	44,699	41,883	2,816	
その他					
社会福祉協議会支援(運営助成)	拡充	188,624	226,145	△ 37,521	
成年後見制度の推進	拡充	52,872	2,310	50,562	
高齢者食事支援サービス	新規 独自	15,561	0	15,561	
いきいきプラザ一番町管理運営	拡充	385,137	323,279	61,858	
岩本町ほほえみプラザ管理運営	拡充	167,509	245,651	△ 78,142	

■ 障害があっても暮らしやすい地域をめざします

障害のある方が日常生活を送るために必要とするサービス・支援の充実を図るとともに、地域で自立した生活を送ることができるよう就労支援を充実します。

- 障害児者とその家族の支援を充実するため、障害者福祉センター「えみふる」のショートステイ定員を2名から4名に拡大するとともに、生活介護や就労継続支援事業終了後の居場所づくりとして実施する日中一時支援を週3日から5日に拡充します。さらに、夜間や長期休暇期間に障害児の預かりを行う「障害児タイムケアサービス事業」、「障害児者の介護者レスパイト事業」を開始します。

- 精神障害のある方への支援をより手厚いものとするため、新たに精神障害者保健福祉手帳1級所持者に対して障害者福祉手当の支給を開始します。
- 障害等のある方の重度化・高齢化や「親亡き後」を見据え、一定規模の施設入所支援を実施できる施設の整備検討を進めるため、旧千代田保健所跡地を活用して障害者・高齢者複合施設を整備する基本計画を策定するとともに、整備工事を早急に進めるため既存建物の解体設計をします。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
障害者福祉センターの運営					
障害者福祉センターえみふる管理運営		拡充 独自	313,085	242,006	71,079
その他					
社会福祉協議会支援（運営助成）（再掲）		拡充	188,624	226,145	△ 37,521
成年後見制度の推進（再掲）		拡充	52,872	2,310	50,562
障害者福祉手当		拡充 独自	145,986	145,986	0
障害者施設整備基本計画の策定		新規	8,000	0	8,000
（仮称）神田錦町三丁目福祉施設の整備		新規	8,493	0	8,493

■ 安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます

妊娠・出産から子育てまで継続した支援を行い、子育てに関する不安が少なく、次世代を担う子どもたちが健やかに成長できるまちづくりをめざします。

- 乳幼児の発育や発達の確認、疾病や異常の早期発見のため、平成31年度から、新生児聴覚検査を実施するとともに3歳児健康診査において、これまでの視力検査に加えて、弱視スクリーニングを導入します。また、昨今増加傾向にある健診対象者に対応するため、5歳児健康診査の回数を増加し、健診の質の向上を図ります。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
妊娠・出産から育児まで切れ目のない母子保健サービス					
乳幼児健康診査		拡充	33,634	27,012	6,622
その他					
社会福祉協議会支援（運営助成）（再掲）		拡充	188,624	226,145	△ 37,521

■ 福祉サービスの質の維持・向上に努めるとともに、生活困窮者に対する生活支援を強化します

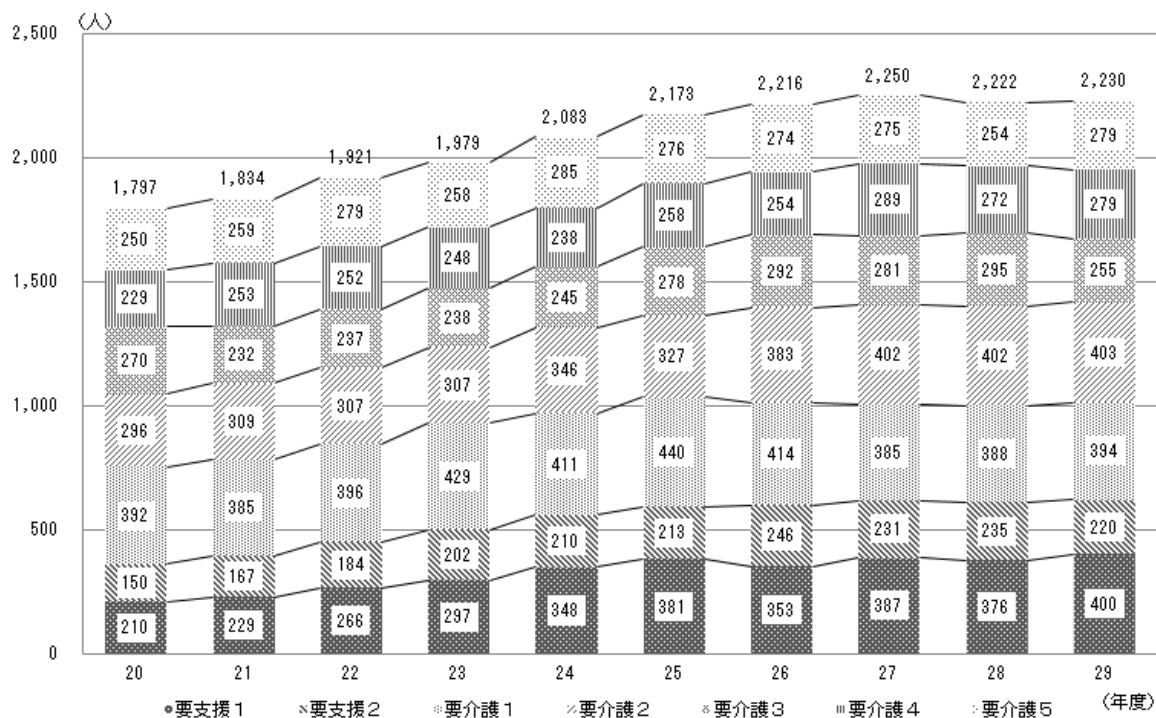
地域福祉推進の重要な担い手である社会福祉協議会への支援、地域福祉計画の目標である「ふらっと」な福祉のまちづくりの一つである居住の安定確保に取り組みます。

- 住宅の確保に特に配慮を必要とする高齢者、障害者、低所得者等（住宅確保要配慮者）を対象に、賃貸住宅入居に係る情報提供・家賃債務保証・相談、見守りなどの支援を行う居住支援法人に対して補助金を交付します。

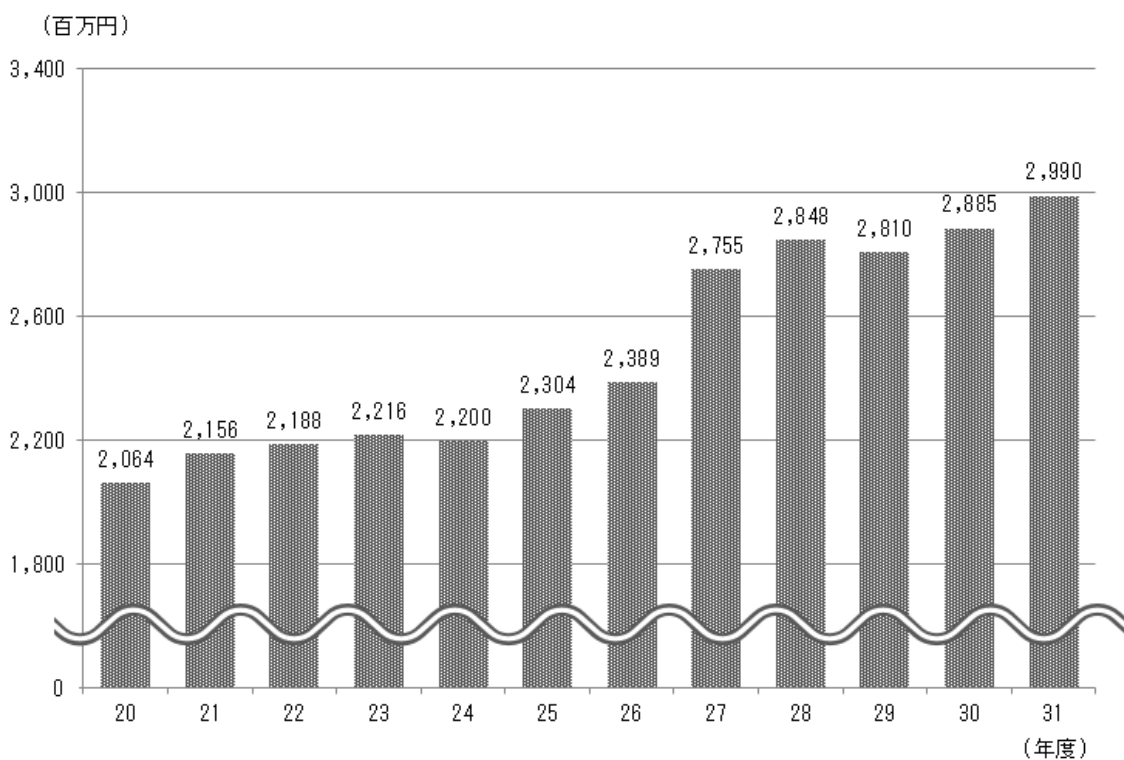
(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
その他					
社会福祉協議会支援（運営助成）（再掲）		拡充	188,624	226,145	△ 37,521
居住支援法人支援		新規	3,600	0	3,600

● 要介護認定者の推移（各年度末時点）

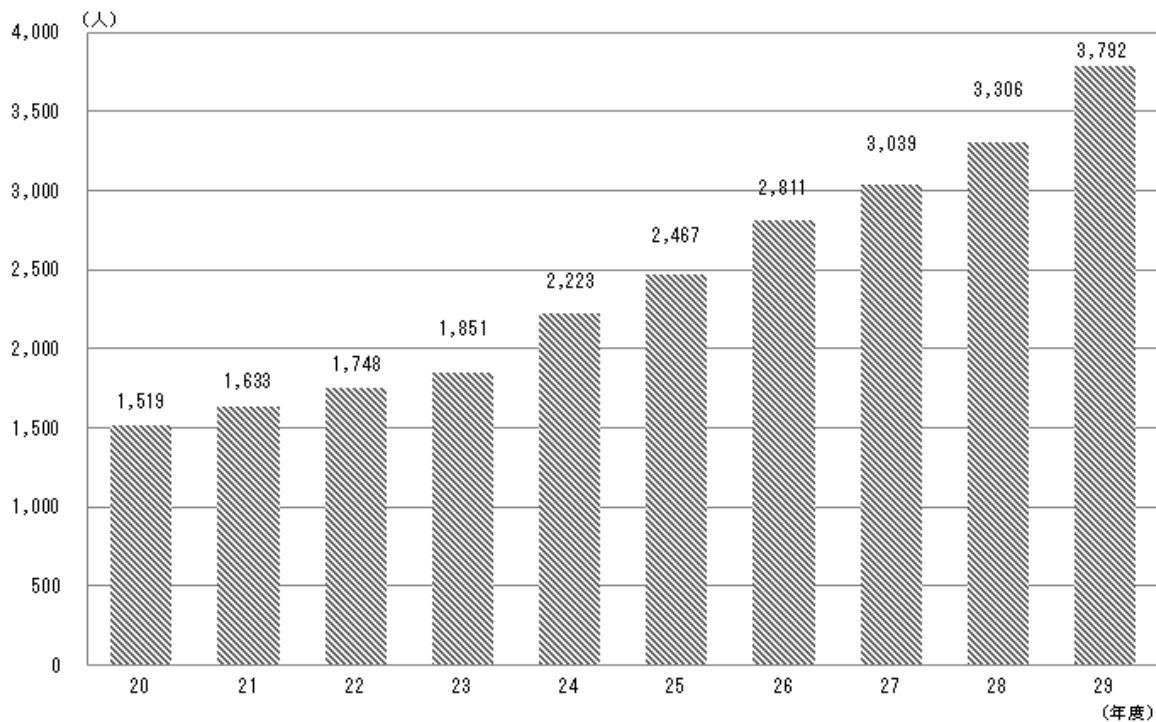


● 高齢者のための福祉サービス予算額の推移

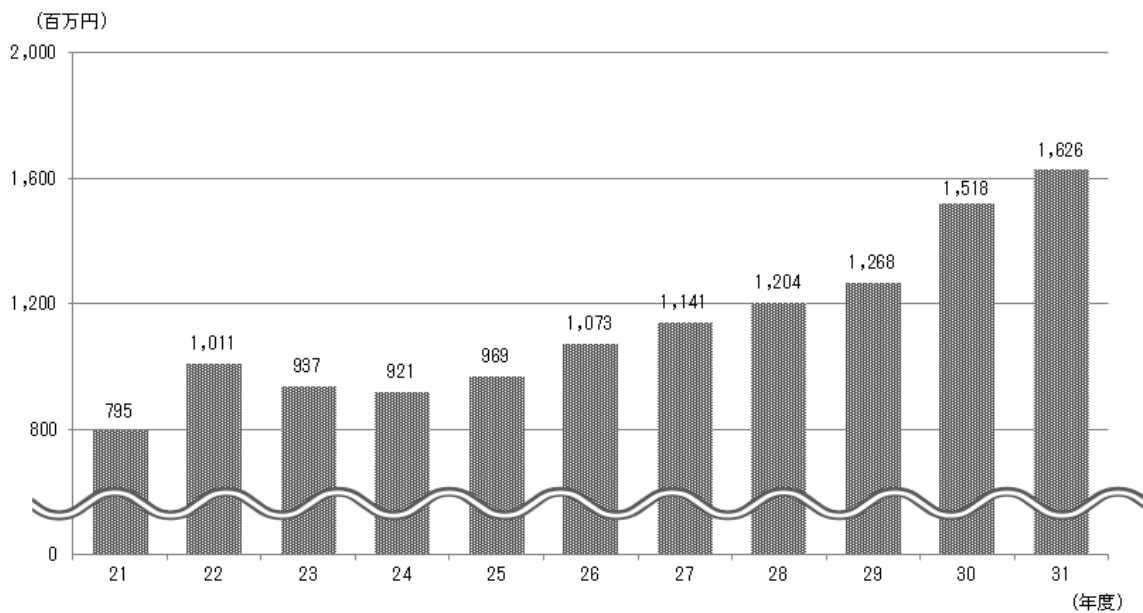


※予算額：高齢者福祉費と他会計繰出金（国民健康保険事業会計を除く。）を集計しており、職員給与費と施設整備費は含まれていません。

● 障害福祉サービスの延べ利用者数の推移（各年度末時点）



● 障害者のための福祉サービス予算額の推移



※予算額：障害者福祉費を集計しており、職員給与費と施設整備費は含まれていません。

特別会計

■ 国民健康保険事業会計

国保制度改革により、平成 30 年度からの保険料の算定は、都が標準的な保険料率を提示し、それを参考に区市町村が決定することとなりました。

本区は今年度についても特別区の統一保険料方式ではなく、都が示した標準保険料率を参考に独自の保険料率を決定しました。

制度改革に伴う都独自の財政支援を含む激変緩和策や保険料の賦課上限額の引き上げを反映させるとともに、区は昨年度並みの法定外繰入金を投入しました。その結果、国保加入世帯の約9割を占める世帯で、昨年度に引き続き保険料の引き下げを実現しました。

■ 保険料率表

区分		平成31年度	平成30年度	増減
医療分	均等割	37,300円	37,400円	100円減
	所得割	7.14%	7.27%	0.13P減
	上限額	61万円	58万円	3万円増
後期 高齢者 支援金分	均等割	11,000円	11,000円	—
	所得割	1.93%	1.95%	0.02P減
	上限額	19万円	19万円	—
計	均等割	48,300円	48,400円	100円減
	所得割	9.07%	9.22%	0.15P減
	上限額	80万円	77万円	3万円増

介護 納付金分	均等割	14,200円	15,500円	1,300円減
	所得割	0.97%	0.85%	0.12P増
	上限額	16万円	16万円	—

1人あたり 保険料額	介護分なし	152,375円	151,394円	981円増
	介護分あり	182,128円	181,218円	910円増

※介護納付金分は、介護保険第2号被保険者（40歳以上65歳未満）に賦課されます。

■保険料のモデルケース

【給与所得者】 単身世帯（65歳未満） ※介護分を含む

年収	平成31年度	平成30年度	前年度比	
	医療＋支援金＋介護 (所得割:10.04% 均等割:62,500円)	医療＋支援金＋介護 (所得割:10.07% 均等割:63,900円)	増減額	増減率
100万円	33,258円	33,964円	△706円	△2.1%
200万円	151,856円	153,523円	△1,667円	△1.1%
300万円	222,136円	224,013円	△1,877円	△0.8%
400万円	296,432円	298,531円	△2,099円	△0.7%
500万円	376,752円	379,091円	△2,339円	△0.6%
600万円	457,072円	459,651円	△2,579円	△0.6%
700万円	541,408円	544,239円	△2,831円	△0.5%
800万円	631,768円	634,869円	△3,101円	△0.5%
900万円	722,128円	725,499円	△3,371円	△0.5%
1,000万円	812,488円	815,660円	△3,172円	△0.4%
1,100万円	880,830円	843,660円	37,170円	4.4%

地域振興に関する取組み 予算総額 6,013 百万円 (平成 30 年度 5,252 百万円)

区民の生活が、より安全かつ快適で豊かなものになるように努めます。また、区内に一層の活気と賑わいを創出し、区の魅力や活力を高めていきます。さらには、東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を見据え、外国人を含むすべての来街者にとって、居心地の良い、おもてなしのまちをめざします。

■ 清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます

区民や事業者、千代田区を訪れる人など、すべての人々の主体的な取組みを通じて、清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます。

- 「千代田区公共サインデザインマニュアル」に基づき、引き続き、区内全域に設置する路上喫煙禁止等のサインを日・英・中・韓の 4 か国語表記に改め、国籍を問わずより多くの来街者に分かりやすい条例の周知に努めます。
- 屋内喫煙所設置助成における初期費用限度額を法令が定める設備基準に合わせ、500 万円から 700 万円に増額するとともに、喫煙スペースの面積要件を撤廃し、様々な形態の喫煙所に助成を適用します。また、喫煙所整備に多角的に取り組むため、区敷地内における屋内喫煙所の設置や喫煙トレーラーの増設、既設民間喫煙所の開放促進に取り組みます。
- 近年の防犯カメラ設置に伴う犯罪防止の期待の高まりを踏まえ、防犯カメラの維持管理経費の補助率を 2 分の 1 から 3 分の 2 へ引き上げるとともに、新たに無電柱化政策に伴う防犯カメラの設置位置変更などに対する移設補助を創設し、地域団体の負担をさらに軽減することで長期的に安全・安心を確保できるように努めます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業				
生活環境改善推進				
生活環境改善推進	独自	45,735	40,971	4,764
公共の場所（道路、公園等）における喫煙対策				
喫煙所設置対策	拡充 独自	304,228	176,109	128,119
客引き防止対策の推進				
客引き行為等の防止対策	独自	44,867	37,537	7,330
その他				
防犯カメラ設置補助	拡充 独自	44,397	23,997	20,400

■ 千代田区の魅力を効果的に発信するとともに、地方との連携により、区内地域の活力を高めます

■ 中小企業や商工業の活性化を支援します

区民と共に区の魅力を高めることにより、区民が誇りを持ち、多くの人々が訪れる、賑わいのあるまちにしていきます。また、中小企業の経営安定化への支援や、起業支援を行うとともに、商工業の活性化に向けた自主的な取組みを支援します。

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会を控え、国内外から訪れる観光客に向けて区の魅力を発信していくため、千代田区観光協会が実施するホームページのコンテンツの拡充、外国人向け情報発信の強化、多言語版ガイドブックや、エリア別ガイドブックの作成及び観光案内窓口の土日祝営業などの取組みを支援します。
- 「千代田区における地方との連携のあり方」に基づき、引き続き地方の自治体とのグルメフェアを行うとともに、区と地方の企業のマッチングを支援するイベントなど、区が主体となった連携事業を実施します。また、区は、ちよだフードバレーネットワークが主催する事業に参加しており、平成 31 年度も引き続き民間主導の取組みへの参加や側面的な支援・関与など、産学官連携による地方との連携事業も進めていきます。
- 中小企業等の販路拡大の機会を確保するため、中小企業等が展示会に出展する場合、経費の一部を補助します。また、商工関係団体が展示会を開催する場合にも、経費の一部を補助します。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(Δ)減額
シティプロモーションの推進				
観光協会運営補助	拡充	166,815	112,851	53,964
地方との連携				
地方との連携支援	拡充 独自	16,202	10,806	5,396
起業支援の充実／中小ビルの活性化／商工融資・経営相談				
中小企業等経営支援	拡充	6,211	4,919	1,292

■ 区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます

■ 豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます

誰もが生涯を通じて多様な学習・スポーツ活動を行うことができるよう、仕組みづくりと人材育成を進めます。また、本区の持つ豊かな歴史や文化資源、文化・芸術活動について、誰もが気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます。

- 平成30年度に引き続き、新スポーツセンターの整備における基本的な考え方や求められる機能などについて整理し、新スポーツセンター基本構想の策定をめざします。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区内の学校・園を会場に行っている行事のほか、園児や児童・生徒と地域の方が一緒に参加（参観）・交流を行っている行事において、アスリートを招聘し、区内開催競技の体験などを実施するとともに、新たなイベントを企画するなど東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた気運を高める取組みを行います。また、区内に所在する団体・企業・私立学校が実施する気運醸成事業に対する補助制度を拡充し、大会への気運を更に高めていきます。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴い、国内外の文化交流を促す「障害者アート世界展2020」を実施するため、各国における障害者アーティストなどによる芸術作品について、事前調査を行います。
- 新四番町図書館が整備されるまでの間、地域住民の方への図書館サービスを継続して実施するために、仮施設を確保し、図書館業務を行うための整備を進めていきます。
- 夢の島東少年野球場のグラウンド改修及びゲリラ豪雨や猛暑による熱中症対策として退避施設の新設工事を実施し、機能性・安全性が十分に確保された少年野球場を整備します。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
（仮称）生涯学習大学の創設					
ちよだ生涯学習カレッジ		拡充 独自	22,862	22,052	810
新スポーツセンターの整備					
新スポーツセンター基本構想の策定			5,280	6,090	△ 810
講座・講習会の充実					
Let's 2020		新規	55,663	0	55,663
文化芸術の秋フェスティバルや文化芸術鑑賞事業の展開					
障害者アート世界展2020		新規 独自	13,000	0	13,000
区立図書館サービスの充実					
四番町図書館の仮施設整備・運営			443,143	71,500	371,643
その他					
文化芸術プランの改定		新規	7,132	0	7,132
夢の島東少年野球場		拡充	133,111	6,382	126,729
スポーツ振興基本計画の改定		新規	3,457	0	3,457

■ 地域力の向上を支援します

地域の絆を大切に、いざという時に助けあえる環境を整備するため、町会、個々の在住区民、昼間区民など多様な主体の活動や連携を支援します。

- 万世橋出張所・区民館、子どもの施設等を主とする公共施設の建設工事を引き続き行い、平成32年度の開設をめざします。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
出張所・区民館の整備				
(仮称) 外神田一丁目公共施設整備		559,900	332,509	227,391

- 男女共同参画社会の実現をめざします
- 人権侵害のない社会をめざします
- 国際交流・協力や平和活動を推進します

性別による不平等がなく、誰もが自分らしい生き方を選ぶことができ、その選択が認められて参画できる社会の実現をめざします。また、ドメスティック・バイオレンス(DV)、いじめや虐待、ハラスメントなどすべての暴力をなくし、安全・安心な社会を実現します。加えて、区民や地域の主体的・自主的な国際交流・協力や平和活動を推進するとともに、外国人住民も暮らしやすい共生の地域づくりを進めます。

- 配偶者暴力相談支援センターの機能に関する基礎調査を行い、区の地域特性を踏まえたセンターの役割、機能などの検討を行います。
- 区と区内大使館との連絡会議を定期的に開催し、情報共有を行うとともに、大使館と共催でイベント等を実施することで、国際理解と海外都市の市民との交流をより推進します。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、区の文化や魅力をPRできる区独自のボランティアガイドを育成します。
- LGBTなどからの相談を定期的に実施することにより、性自認や性的指向で悩んでいる方や生きづらさを感じている方、またそのご家族などを支援します。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
DV被害者への支援事業				
DV対策の推進	拡充	6,923	5,204	1,719
交流機会の創出・提供／国際交流・協力ボランティアの活用				
区民国際平和交流	拡充 独自	2,490	1,987	503
その他				
男女平等推進行動計画の推進	拡充	883	356	527

■ 質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します

多様なニーズを持つ区民に対し、区民の目線に立った質の高い行政サービスを提供するため、限られた財源や職員を最大限に活用していきます。

- 電子データ化した住居表示台帳などをもとに住居表示業務を管理するシステムを構築・稼働し、より正確かつ迅速な住民サービスを実現していきます。
- 旧箱根千代田荘の活用に関するこれまでの経緯も踏まえ、宿泊施設の事業化についてさらに検討を深めるとともに、あわせて、福祉的な視点も踏まえた事業化の可能性について検討します。
- タブレット端末を利用した外国語通訳は、英語・中国語・韓国語に対応していますが、これら以外の言語を使用する外国人住民も増加傾向にあるため、対応言語を拡大し、誰もが利用しやすい窓口をめざします。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
その他					
住居表示台帳整備		拡充	11,500	20,396	△ 8,896
旧箱根千代田荘活用調査検討		新規	5,000	0	5,000
総合窓口の運営		拡充	159,873	157,147	2,726

環境まちづくりに関する取組み 予算総額 11,100百万円 (平成 30 年度 11,166 百万円)

地震による建物の倒壊等から、区民の生命・財産を保護するとともに、避難経路等の閉塞を防ぐため、建物の耐震化を促進することや、身近な緑や親水性の高い水辺空間の創出、建築物の省エネ化や低炭素型エネルギーの導入による地球温暖化対策に取り組み、誰もが「住みやすさ」、「居心地の良さ」を実感でき、環境にも配慮した安全で活力あるまちづくりを地域とともに推進していきます。

■ 地域ごとのまちづくりのルールをつくります

■ 地域ごとの特性を踏まえた景観を守り育て、千代田区の魅力を高めます

地域の合意に基づいて、「地区計画制度」など都市計画の諸制度を活用し、住宅とオフィス・店舗等が調和した街並みや、街区内に緑、空間を配置するなど、良好な市街地の形成を推進します。また、地域の個性や特性を踏まえ、千代田区らしい風格、気品、情緒などが感じられる景観を守り育てていきます。

- 区が独自に取り組んできた景観まちづくりの成果や首都東京の中心という地域特性を踏まえ、景観法に基づく千代田区の景観計画策定を進めます。
- 緑の基本計画の目標年次が近づくなかで、平成 30 年度の「緑の実態調査」等を踏まえた成果検証を行うとともに、地域特性に対応した緑の整備やネットワーク化の推進に向け、都市計画マスタープラン改定との整合を図りながら緑の基本計画の改定の検討を進めます。
- 駐車場の需給現況や荷捌き、観光バスなど駐車需要の多様化の状況を把握するとともに、地域特性を踏まえた駐車場配置の適正化に向けて、都市計画マスタープラン改定との整合を図りながら駐車場整備計画の改定の検討を進めます。
- 九段南一丁目の私有地に、所有者が再利用に着手するまでの間、区で活用するため整備を進めている「九段下まちかど広場」について、区民などに開放し、適切に維持管理を行っていきます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
地域別まちづくりの推進／公共空間の活用検討					
地域別まちづくりの推進		独自	356,767	506,785	△ 150,018
景観まちづくり計画の策定					
景観計画の策定等			7,668	6,113	1,555
その他					
都市計画マスタープランの改定			13,327	13,986	△ 659
緑の基本計画の改定		新規	7,353	0	7,353
駐車場整備計画の改定		新規	10,030	0	10,030
地区整備プランの作成			9,615	3,240	6,375
九段下まちかど広場の維持管理		新規	9,457	0	9,457

■ 多様な暮らし方に対応した住まい・住環境づくりを進めます

様々なライフステージやライフスタイルに対応した住まい・住環境づくりを進め、居住の場としての魅力の向上に取り組みます。

- 親元近居のために住み替えを行う子育て世帯・新婚世帯や、子どもの誕生・成長に伴い区内転居する子育て世帯を対象に、家賃等の一部助成を実施し、次世代の育成を担う子育て世帯等の居住を支援します。
- 区営四番町住宅（保育園・児童館・区民集会室併設）及び区営四番町アパート（図書館併設）の建替えの際の仮移転先としての（仮称）区立麴町仮住宅について、引き続き本体工事をすすめ、平成32年度中の入居者の仮移転をめざします。あわせて、仮住宅使用後の利活用等について「旧千代田保健所麴町庁舎跡地利用検討協議会」において、地域の方のご意見などを踏まえながら検討を行います。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
様々な分野・主体との連携による住まい・住環境づくり					
次世代育成住宅助成		独自	169,212	171,972	△ 2,760
まちづくりと連動した住まい・住環境づくり					
(仮称) 区立麴町仮住宅の整備			335,430	294,579	40,851

■ だれもが移動しやすい環境の整備を進めます

■ 清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます

歩行者や自転車、車など、誰もが安全で、安心して、快適に移動しやすい地域交通環境を整備します。また、区民や事業者、千代田区を訪れる人など、すべての人々の主体的な取組みを通じて、清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます。

- コミュニティサイクル事業について、各ポートへのバランスの良い自転車の再配置を工夫するなど、区民利用のさらなるサービス向上に努めます。
- 駅周辺の放置自転車対策として、有楽町駅周辺に自転車駐車を新設するとともに、鉄道事業者・集客施設事業者・地域団体・道路管理者や警察などと連携した取組みを進めます。
- 区が管理する橋梁について、平成 27 年度に実施した橋梁健全度調査の結果を踏まえ、お茶の水橋の工事を引き続き実施するとともに、雉子橋、後楽橋の設計を進めます。
- 自転車道の整備（神田警察通り二期）の着手をめざすため、沿道協議会や地域等の意見を踏まえながら設計を実施します。
- 歩道の設置・拡幅整備（明大通り二期）については、沿道協議会や地域等の意見を踏まえながら工事に着手します。
- 道路や公園等で不法に物件を放置されたり、不正に使用されたりすることが増えているため、未然の防止、指導・警告をするため、監察のパトロールを強化します。
- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、外国人を含む来街者に対するおもてなしの向上を図るため、誰もが安全・安心・快適に利用できるユニバーサルデザインを取り入れた公衆・公園トイレの改修を引き続き実施します。

- 改修が終わった公衆・公園トイレについて、水による洗浄作業を極力減らしながら床面を清掃する乾式清掃を行い、滑りにくく、衛生的なトイレの維持管理に努めます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業				
自転車利用の推進				
コミュニティサイクル事業	拡充	10,930	3,090	7,840
放置自転車対策	拡充	151,162	157,500	△ 6,338
自転車道の整備		65,000	124,000	△ 59,000
バリアフリー歩行空間の整備				
電線類地中化の推進		788,020	487,020	301,000
歩道の設置・拡幅整備		202,200	249,000	△ 46,800
その他				
監察業務の運営	新規	11,904	0	11,904
駐車場整備計画の改定（再掲）	新規	10,030	0	10,030
公衆便所維持管理（清掃費）	拡充	38,614	30,660	7,954
公衆トイレのリフレッシュ	独自	425,000	135,000	290,000
橋梁の整備		1,144,302	1,666,200	△ 521,898
交通安全地域整備（ゾーン30等）		5,000	2,000	3,000
公園維持管理（清掃費）	拡充	152,151	140,219	11,932

■ 建物の耐震化を促進します

地震による建物の倒壊等の被害から、区民の生命・財産を保護するとともに、避難経路等の閉塞を防ぐため、建物の耐震化を促進します。

- 特定緊急輸送道路の沿道に必要な耐震性を満たしていない建築物の耐震化を促進するため、助成制度の拡充を図ります。また、区内の道路に面する安全性に問題のあるブロック塀の改善工事の助成を行い、安全対策を図ります。
- 区内の屋外広告物に対する現状調査を実施し、危険な屋外広告物の改善を図ります。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業					
耐震化の啓発／建築物の所有者に対する指導・助言／耐震改修等に対する支援・助成					
建築物の耐震化促進事業		拡充	621,249	672,978	△ 51,729
建築物の所有者に対する指導・助言					
屋外広告物及び看板等の安全推進		新規	16,885	0	16,885

■ 身近な緑を増やし、うるおいのあるまちをめざします

■ 区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます

区内に残された自然環境を次世代に引き継ぐとともに、身近な緑や親水性の高い水辺空間を創出します。また、誰もが生涯を通じて多様な学習・スポーツ活動を行うことができるよう、仕組みづくりと人材育成を進めます。

- 北の丸公園周辺地域整備の推進について、代官町通り及び九段坂公園の工事を引き続き実施し、北の丸公園を取り巻く豊かな自然環境、時代を重ねた景観、潤いある水辺空間など、地域の魅力を踏まえた取組みを進めます。
- 外濠公園総合グラウンドについて、文化庁や財務省などの関係機関や利用団体との協議・調整を継続するとともに、整備に先立ち土壌調査を実施します。
- 東郷元帥記念公園について、工事施工中に鉛が検出された土壌の処理を行うとと

もに、公園下段部広場の工事を近隣住民や関係機関との合意形成を図りながら進めます。

- 錦華公園について、公園に隣接するお茶の水小学校の建て替えと連携し、近隣住民や関係機関との合意形成を図りつつ整備を進めます。
- 護岸・転落防止柵など河川管理施設について、これまでも区が点検・維持補修等を行っていますが、さらに新しく国・都の点検要領の改正を踏まえた統一的な尺度で点検及び評価を行い、各施設の損傷内容・種類を系統的に捉えながら、適切な補修方法の検討や計画的な補修に繋がります。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
地域と連携・協働した身近な緑の保全と創出					
ヒートアイランド対策の推進			118,742	88,131	30,611
親水性の高い水辺空間の創出					
北の丸公園周辺地域整備の推進		独自	958,000	867,920	90,080
その他					
緑の基本計画の改定（再掲）		新規	7,353	0	7,353
公園維持管理（清掃費）（再掲）		拡充	152,151	140,219	11,932
外濠公園総合グラウンド整備			57,000	200,000	△ 143,000
東郷元帥記念公園の整備			432,000	314,000	118,000
錦華公園の整備		新規	16,060	0	16,060
河川管理施設点検等		新規	15,000	0	15,000

■ 地球に優しい環境づくりを進めます

かけがえのない地球環境を次世代に引き継ぐため、政治・経済の中心地である千代田区の地域特性を踏まえ、事業継続計画（BCP）の観点を含めた温暖化対策に取り組みます。

- 地球温暖化対策条例の目標年次を控え、これまでの区の実績等を検証し、今後の方向性を検討します。また「気候変動適応法」を踏まえ、区における気候変動適応に関する計画（地域気候変動適応計画）の策定に向けた調査・検討を行います。
- 「千代田区地球温暖化対策地域推進計画 2015」及び「第4次実行計画（事務事業編）」に基づき、建築物の省エネ化の推進（CO₂排出量の削減効果が高いLED照明の改修費用への助成の拡充など）や、区有施設での積極的な低炭素型エネルギーの導入など、区の地域特性を活かした地球温暖化対策を着実に推進します。
- 環境学習や環境マネジメントシステムの普及、リサイクルや環境に関するネットワークの拠点をめざすとともに、区内事務所ビルの省エネのモデル施設として（仮称）エコセンターの整備を進めます。
- ヒートアイランド現象の緩和を図るため、舗装や建物の被覆対策、人工排熱対策、屋上や敷地内の緑化を推進するとともに、クールスポットの創出のため、ドライ型ミスト装置の設置を推進します。

（単位：千円）

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31 予算額	30 予算額	増(△)減額
主な事業					
消費するエネルギーを減らす					
地球温暖化対策		拡充	110,736	107,905	2,831
（仮称）エコセンターの整備		独自	5,795	4,331	1,464
ヒートアイランド対策の推進					
ヒートアイランド対策の推進（再掲）			118,742	88,131	30,611

■ 資源循環型都市をめざします

リデュース・リユース・リサイクル（3R）を促進し、区民・事業者・行政の緊密な連携のもと、資源循環型都市千代田のさらなる構築に取り組みます。

- 水銀を使用している蛍光灯などの最終処分場埋め立てが平成31年度末で終了するため、不燃ごみ処理センターで破碎し、海面処分場に埋め立て処理をしていた蛍光灯や水銀体温計、また収集車両の火災原因となるカセットボンベ缶等の資源化（口金やガラスなどの再利用）を推進します。
- 資源とごみの集積所に掲示している看板を、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催前に、「風格あるまち千代田」にふさわしい看板に付け替えるとともに、年々増加傾向にある粗大ごみの収集体制を見直し、申し込みから収集までの期間が長期にならないよう、区民サービスの向上に努めます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み		新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(Δ)減額
主な事業					
排出指導					
事業系ごみ等対策			2,326	1,619	707
資源回収事業					
(仮称)エコセンターの整備(再掲)		独自	5,795	4,331	1,464
資源回収事業		拡充	554,253	521,757	32,496
その他					
ごみの収集・運搬		拡充	379,203	361,149	18,054

政策経営に関する取組み 予算総額 4,568 百万円 (平成 30 年度 4,349 百万円)

首都直下地震や集中豪雨などの自然災害、テロ等の発生に備えるため、区民、事業者、来街者等、地域を構成するすべての人々の助けあいによる減災のまちづくりを進めるとともに、危機管理即応態勢を構築していきます。

また、多様なニーズを持つ区民に対し、区民の目線に立った質の高い行政サービスを提供するため、必要な区政情報を効果的に提供していくとともに、限られた財源や職員を最大限に活用していきます。

■ みんなで助けあう減災のまちづくりを進めます

区民、事業者、来街者等、地域を構成するすべての人々の助けあいによる減災のまちづくりを進めるとともに、危機管理即応態勢を構築していきます。

- 荒川の洪水浸水想定区域が見直されたことを受け、新たな浸水想定に基づいたハザードマップを作成し、区内全世帯に配布するとともに、想定される浸水深を公共施設に表示し、ハザードマップの見える化を図ります。また、地区防災計画制度の普及を図るため、地区防災計画の策定に取り組む地区をモデル地区として選定し計画策定を支援することで、更なる地域防災力の向上を推進していきます。
- 地域主体の防災訓練について、より実践的なものとなるよう、AR（拡張現実）技術を用いた災害の疑似体験などを取り入れるとともに、乳幼児がいる子育て世代を対象とした「ベビーキッズ防災講座」を新たに開催し、訓練に参加する区民のすそ野を広げ、地域一丸となった防災活動を推進していきます。
- 区内避難所や公共施設等に配備している災害時用の備蓄物資について、液体ミルクなど新たな物資の情報を積極的に収集し、備蓄物資の更なる充実を推進していきます。また、有効期限の近い物資について、防災訓練やイベントでの提供に加え、新たに福祉施設などへの提供や防災教育などでの利用を通して再活用の多様化を図り、食品ロスの削減と防災意識の向上につなげていきます。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
防災・減災対策の推進／災害に強いまちづくり				
防災意識の普及・啓発	拡充	30,767	27,802	2,965
防災・減災対策の推進				
防災訓練	拡充 独自	16,907	20,301	△ 3,394
災害対策用物資・機器等の整備	拡充	90,964	152,059	△ 61,095

■ 区民の参画・協働と開かれた区政を実現します

区民等の積極的・主体的な参画と協働を推進するとともに、必要な区政情報を効果的に提供していきます。

- 区民に確実に区政情報を届けるため、主たる配布方法を「新聞折込」から「事業者による全戸配布」へ変更するなどの見直しを検討するとともに、より「見やすく・扱いやすい・伝わる広報」とするための検討を進め、区政情報の周知の強化をめざします。

(単位：千円)

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
多様な手段による区政情報の発信				
広報千代田	拡充	49,501	45,478	4,023

■ 質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します

多様なニーズを持つ区民に対し、区民の目線に立った質の高い行政サービスを提供するため、限られた財源や職員を最大限に活用していきます。

- 定例的な業務にかかる負担を軽減し、より効果的・効率的なサービスの提供を行

うため、RPA（ソフトウェアロボットによるパソコンでのマウス・キーボード操作などの自動化）やAI（人工的な方法による学習、推論、判断等の機能を実現したもの）の活用を検討していきます。

- 解体工事を進めている旧富士見福社会館・児童館及び旧飯田橋保育園・職員住宅について、地域の方々の意見を参考にしながら広場の整備を行います。

（単位：千円）

「ちよだみらいプロジェクト」に掲げた10年後の姿を実現するための主な取組み	新規 拡充 独自	31予算額	30予算額	増(△)減額
主な事業				
その他				
RPA・AIの導入	新規	35,970	0	35,970
公共用地の広場整備	新規	79,900	0	79,900

6

今後の財政見通し

以下の前提条件のもと、今後の財政見通しを作成しました。

全般的事項

- 1 一般会計で行う全事業を対象に、財源とあわせて推計しました。
- 2 経常歳出等のシーリングは、行っていません。
- 3 人口の増加による歳入・歳出への影響を見込んでいます。
- 4 平成31年10月からの消費税率改定による歳入・歳出への影響を見込んでいます。
- 5 平成31年度予算の数値を基礎として、下記の要因を見込んでいます。

歳入

1 特別区税

特別区民税、特別区たばこ税、軽自動車税、入湯税の合計です。特別区民税は、人口の増に伴う納税義務者数の増を見込んでいます。特別区たばこ税は、たばこ売渡本数の減等を見込んでいます。

2 地方消費税交付金

平成31年10月からの消費税率の改定や暦日要因による影響を見込んでいます。

3 基金繰入金

様々な目的のために区で設置している各種基金の取崩しです。

歳出の増減に伴い、財源として繰り入れる基金繰入の増減等を見込んでいます。

4 その他

基金利子については、その利率を固定(0.05%)で見込んでいます。

歳出

1 義務的経費

法令等で支出が義務付けられており、任意に削減できない経費で、人件費、扶助費(生活保護費など、社会保障制度の一環として、各種法令等に基づき行う給付に要する経費)、公債費(区の借金の返済に要する経費)の合計です。

人件費は、定年退職者数の増減による退職手当の増減等を見込んでいます。扶助費は、人口の増による給付の増を見込んでいます。公債費は、既発債の償還を見込んでいます。

2 投資的経費

学校、区民施設や道路・橋梁の整備等に係る経費です。施設整備の進捗や計画的な施設保全経費等を見込んでいます。

3 一般的な事業費

上記1、2以外の全ての歳出で、施設の運営に係る委託料、民間の保育施設や高齢者施設などへの補助、国民健康保険・介護保険・後期高齢者医療保険の区負担分等の合計です。

区債残高(年度末)

区債の新規発行をせずに既発債を償還した結果、各年度末に見込まれる区債残高です。

基金残高(年度末)

各年度の基金繰入や運用利子積立の結果、各年度末に見込まれる基金残高です。

平成31年度～平成35年度の財政見通し（一般会計ベース）

（単位：百万円）

区 分	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計
歳 入（A）	60,482	63,003	61,671	65,976	60,933	312,065
一 般 財 源	34,157	35,359	35,232	35,718	35,993	176,459
特 別 区 税	19,708	19,894	20,085	20,444	20,646	100,777
地方消費税交付金	9,000	11,000	10,200	10,200	10,200	50,600
財政調整交付金	4,518	3,564	4,046	4,172	4,245	20,545
その他の一般財源	931	901	901	902	902	4,537
特 定 財 源	26,325	27,644	26,439	30,258	24,940	135,606
国・都支出金	8,790	8,578	8,336	7,814	7,631	41,149
基金繰入金	8,404	9,952	8,817	11,200	6,293	44,666
財政調整基金	323	323	0	0	0	646
その他特定目的基金	8,081	9,629	8,817	11,200	6,293	44,020
その他の特定財源	9,131	9,114	9,286	11,244	11,016	49,791
歳 出（B）	60,482	63,003	61,671	65,976	60,933	312,065
義 務 的 経 費	18,573	19,641	19,924	20,612	21,053	99,803
人 件 費	12,113	12,958	12,971	13,523	13,827	65,392
職 員 給 与 費	9,297	9,670	10,043	10,500	10,947	50,457
退 職 手 当	994	1,299	939	1,034	891	5,157
その他の人件費	1,822	1,989	1,989	1,989	1,989	9,778
扶 助 費	6,388	6,614	6,899	7,074	7,226	34,201
公 債 費	71	69	54	15	0	209
投 資 的 経 費	10,761	11,672	10,464	14,946	9,465	57,308
一 般 的 な 事 業 費	31,147	31,690	31,283	30,418	30,415	154,953
差引収支（A）-（B）	0	0	0	0	0	0
区債残高（年度末）	135	68	15	0	0	
基金残高（年度末）	98,995	89,097	80,329	69,173	62,920	
財 政 調 整 基 金	45,105	44,805	44,828	44,850	44,872	
その他特定目的基金	53,891	44,292	35,501	24,323	18,048	
基金残高（対31年度末増減）	0	△ 9,898	△ 18,666	△ 29,822	△ 36,075	

平成31年度～平成35年度の財政見通しにおける基金充当一覧

(単位：百万円)

	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	合計
基金繰入金合計	8,404	9,952	8,817	11,200	6,293	44,666
財政調整基金繰入金	323	323	0	0	0	646
本庁舎整備相当分	323	323	0	0	0	646
コミュニティ活性化基金繰入金	81	81	81	81	81	405
商工関係団体等支援事業	65	65	65	65	65	325
地域コミュニティ活性化事業	16	16	16	16	16	80
社会資本等整備基金繰入金	5,959	7,097	6,372	9,049	4,091	32,568
区有施設整備・都市基盤整備等	5,959	7,097	6,372	9,049	4,091	32,568
地域福祉支援基金繰入金	6	6	6	6	6	30
地域福祉活動支援事業	6	6	6	6	6	30
災害対策基金繰入金	82	124	131	133	136	606
備蓄物資・機器等の整備	82	124	131	133	136	606
高齢者福祉基金繰入金	900	903	330	334	340	2,807
施設整備補助	576	576	0	0	0	1,152
運営費補助等	324	327	330	334	340	1,655
環境対策基金繰入金	303	297	297	297	297	1,491
区有施設整備・各種助成制度等	303	297	297	297	297	1,491
子ども・子育て支援事業基金繰入金	750	648	589	306	312	2,605
施設整備補助	464	356	289	0	0	1,109
運営費補助等	286	292	300	306	312	1,496
新規・拡充事業相当分	0	473	1,011	994	1,030	3,508
高齢者福祉基金、環境対策基金、 子ども・子育て支援事業基金	0	473	1,011	994	1,030	3,508

各事業の見通し

事業の継続性を図り、財政の「見える化」をさらに進めるため、新規・拡充・主要事業の各事業別の見通しを作成しました。

■子ども部

- 子どもの増加に伴い、保育所・学童クラブ等の新規開設・運営支援に係る経費や、次世代育成手当・こども医療費助成などの給付の増加が見込まれます。
- 四番町保育園・児童館等や、お茶の水小学校・幼稚園の施設整備による経費が見込まれます。
- 平成31年10月から開始が予定されている幼児教育無償化について、平年度化による経費の増加が見込まれます。

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額	
事業名				
保護者の多様なライフスタイルに応じた子育てができる環境を整えます				
就園奨励補助	47	80	84	
次世代育成支援計画の策定	7	0	0	
私立保育所等整備補助（私立保育所）	1,202	1,226	995	
私立保育所等整備補助（私立学童クラブ）	151	—	—	※1
保育所用地の整備	92	102	—	※2
私立保育所等運営補助	2,876	3,085	3,329	
地域型保育事業運営補助	622	622	622	
認証保育所等運営補助	1,179	1,179	1,179	
認可外保育施設保育料補助	23	49	51	
いずみこどもプラザ運営補助	103	103	103	
富士見わんぱくひろば事業運営	125	125	125	
放課後子どもプラン	363	387	436	
私立学童クラブ運営補助	557	712	790	
四番町保育園・児童館等の整備	1,021	352	1,140	

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額
事業名			
安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます			
次世代育成手当	117	123	129
児童手当	788	827	866
こども医療費助成	376	395	413
要保護児童等支援事業	44	44	44
子育てひろば	4	4	4
地域子育て支援事業運営補助	64	64	64
子ども発達センター	91	91	91
重症心身障害児等支援事業	82	42	42
障害児ケアプラン	20	20	20
園外活動支援事業	15	16	17
保育士奨学金返済支援助成	24	26	28
他者を思いやり、人との関係をより良く築く力を共に育む教育を進めます			
個に応じた指導の充実	101	101	101
心の教育の推進	8	8	8
グローバル社会で活躍する資質・能力を育て、主体的・協働的・創造的に生きる力を身に付ける質の高い教育を進めます			
国際教育の推進	45	45	45
特色ある教育活動	65	65	65
I C T教育の推進	295	297	297
食器の整備	11	0	0
児童・生徒が安全にのびのびと成長できる環境を整えます			
和泉小学校・いずみこども園等施設整備調査検討	7	—	—
お茶の水小学校・幼稚園仮校舎運営	78	122	122
お茶の水小学校・幼稚園物品等移設	23	0	0
お茶の水小学校・幼稚園の整備	1,147	1,872	2,049
子どもの遊び場確保の取組み	84	84	84

※3

- ※1 学校施設の活用等により、引き続き学童クラブの待機児童ゼロをめざします
 ※2 保育需要に対応するため、保育所用地の整備に引き続き取り組みます
 ※3 平成31年度に策定される施設整備方針に基づき、今後、設計・工事等の施設整備を実施していきます

■保健福祉部

- 人口の増加に伴い、成人健診をはじめとする各種健診（検診）に係る経費の増加が見込まれます。
- 高齢者や障害者の福祉サービスを安定的に提供し続けるため、福祉従事者や社会福祉法人等事業者に対する補助や、益々増加する一人暮らし等高齢者が地域で生活するための支援サービスの増加が見込まれます。
- 平成33年度に開設を予定する（仮称）二番町高齢者施設や旧千代田保健所跡地に計画する福祉施設の整備、既存施設の大規模改修など施設整備に関する経費の増加が見込まれます。

（単位：百万円）

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額
事業名			
感染症や食中毒等を予防し、発生時には迅速な対応をする体制を整備します			
大人の予防接種	69	70	70
一人ひとりの健康づくりを支援します			
心の健康づくり	4	4	4
ちよだ健康ポイント制度	24	27	30
がん患者のウィッグ等購入費助成	1	1	1
成人健診	58	60	62
長寿健診	22	23	23
国保健診・特定保健指導（国民健康保険事業会計）	35	36	38
がん検診	131	133	137
女性特有のがん対策	59	60	61
受動喫煙防止対策	14	11	11
高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域包括ケアシステムを構築・推進します			
自動通話録音機の設置促進	9	9	9
高齢者食事支援サービス	16	16	16
いきいきプラザ一番町管理運営	385	395	1,076
岩本町ほほえみプラザ管理運営	168	149	150
高齢者総合サポートセンター管理運営（総合相談）	133	133	133
介護施設運営助成	128	128	128
介護施設改修助成	115	15	15
高齢者サービス事業所産休・育休等代替職員確保助成	7	7	7

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標		31予算額	32見込額	33見込額
事業名				
高齢者が安心して暮らせる地域づくりに向け、地域包括ケアシステムを構築・推進します				
よろず総合相談		50	63	64
フレイル予防事業		9	10	10
(仮称)二番町高齢者施設の整備		629	629	0
包括的支援事業(介護保険特別会計)		43	43	43
認知症高齢者を地域で見守り、支えるしくみを強化します				
成年後見制度の推進		53	59	54
認知症支援サービス		5	5	5
認知症総合支援事業(介護保険特別会計)		14	14	14
高齢者が、地域で生きがいを持ち、積極的に生活できるよう支援します				
シルバー人材センター助成		45	45	42
障害があっても暮らしやすい地域をめざします				
障害者福祉手当		146	146	146
障害者よろず総合相談		105	105	105
障害者福祉センターえみふる管理運営		313	302	302
障害者施設整備基本計画の策定		8	—	—
(仮称)神田錦町三丁目福祉施設の整備		8	24	41
安心して子育てができ、子どもたちがすくすくと育つ地域づくりを進めます				
乳幼児健康診査		34	34	36
福祉サービスの質の維持・向上に努めるとともに、生活困窮者に対する生活支援を強化します				
社会福祉協議会支援		195	195	195
居住支援法人支援		4	4	4

※1

※1 策定される基本計画に基づき、「(仮称)神田錦町三丁目福祉施設の整備」において設計・工事等の施設整備を行っていきます

■ 地域振興部

○東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、喫煙所設置対策などの安全・安心に関する取組みや、観光協会運営補助などの観光施策に関する取組み、L e t ' s 2 0 2 0などの東京 2020 大会の気運醸成に関する取組みの経費が見込まれます。

○(仮称) 外神田一丁目公共施設や、夢の島東少年野球場、四番町図書館の仮施設の整備による経費が見込まれます。

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額	
事業名				
清潔で、風格ある、安全・安心なまちづくりを進めます				
生活環境改善推進	46	46	46	
喫煙所設置対策	304	293	335	
客引き行為等の防止対策	45	45	45	
防犯カメラ設置補助	44	44	44	
千代田区の魅力を効果的に発信するとともに、地方との連携により、区内地域の活力を高めます				
地方との連携支援	16	20	20	
観光協会運営補助	167	145	145	
中小企業や商工業の活性化を支援します				
中小企業等経営支援	6	6	6	
区民が自主的に学習活動に取り組み、また、スポーツに親しめる環境づくりを進めます				
L e t ' s 2 0 2 0	56	3	0	
新スポーツセンター基本構想の策定	5	—	—	※1
スポーツ振興基本計画の改定	3	1	0	
夢の島東少年野球場	133	7	7	
ちよだ生涯学習カレッジ	23	23	23	
豊かな歴史や文化資源、文化芸術を気軽に楽しみ、親しめる環境づくりに取り組みます				
文化芸術プランの改定	7	0	0	
障害者アート世界展 2 0 2 0	13	—	—	※2
四番町図書館の仮施設整備・運営	443	99	99	
地域力の向上を支援します				
(仮称) 外神田一丁目公共施設整備	560	2,127	0	

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額
事業名			
男女共同参画社会の実現をめざします			
男女平等推進行動計画の推進	1	1	11
人権侵害のない社会をめざします			
DV対策の推進	7	8	8
国際交流・協力や平和活動を推進します			
区民国際平和交流	2	4	3
質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します			
住居表示台帳整備	12	2	2
旧箱根千代田荘活用調査検討	5	—	—
総合窓口の運営	160	161	161

※3

※1 策定される基本構想に基づき、今後、設計・工事費等施設整備を実施していきます

※2 平成31年度の調査結果を踏まえ、国内外の文化交流を促す展示会を実施していきます

※3 平成31年度の調査検討結果を踏まえ、平成32年度以降の方向性を決定していきます

■環境まちづくり部

- 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、公衆トイレのリフレッシュ工事や、ヒートアイランド対策の推進などの経費が見込まれます。
- 橋梁の整備（お茶の水橋・後楽橋・雉子橋）や、歩道の設置・拡幅（明大通り）、自転車道の整備（神田警察通り）、外濠公園総合グラウンドや東郷元帥記念公園、錦華公園などの整備による経費が見込まれます。

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額
事業名			
地域ごとのまちづくりのルールをつくります			
都市計画マスタープランの改定	13	10	0
秋葉原地域まちづくりの推進	5	5	5
飯田橋・富士見地域まちづくりの推進	13	13	13
神田駿河台地域まちづくりの推進	323	163	203
神田駅周辺地域まちづくりの推進	16	16	16
緑の基本計画の改定	7	4	0
駐車場整備計画の改定	10	5	0
地区整備プランの作成	10	10	3
地区計画制度の適用	15	15	15
九段下まちかど広場の維持管理	9	9	9
多様な暮らし方に対応した住まい・住環境づくりを進めます			
次世代育成住宅助成	169	169	169
(仮称) 区立麴町仮住宅の整備	335	1,715	0

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額	
事業名				
だれもが移動しやすい環境の整備を進めます				
放置自転車対策	151	159	159	
監察業務の運営	12	12	12	
公衆トイレのリフレッシュ	425	440	0	
電線類地中化の推進	788	784	771	
歩道の設置・拡幅整備	202	100	103	
コミュニティサイクル事業	11	—	—	※1
橋梁の整備	1,144	1,004	1,702	
自転車道の整備	65	214	574	
交通安全地域整備（ゾーン30等）	5	5	5	
公衆便所維持管理（清掃費）	39	42	42	
公園維持管理（清掃費）	152	157	157	
建物の耐震化を促進します				
建物の耐震化促進事業	621	1,124	1,291	
屋外広告物及び看板等の安全推進	17	31	—	※2
身近な緑を増やし、うるおいのあるまちをめざします				
北の丸公園周辺地域整備の推進	958	0	0	
外濠公園総合グラウンド整備	57	140	210	
東郷元帥記念公園の整備	432	427	231	
錦華公園の整備	16	24	—	※3
河川管理施設点検等	15	15	15	
地域ごとの特性を踏まえた景観を守り育て、千代田区の魅力を高めます				
景観計画の策定等	8	7	7	

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額
事業名			
地球に優しい環境づくりを進めます			
ヒートアイランド対策の推進	119	20	21
地球温暖化対策の推進	12	12	12
建築物の省エネ推進	90	116	120
第4次実行計画の推進	8	8	8
(仮称)エコセンターの整備	6	—	—
資源循環型都市をめざします			
ごみの収集・運搬	379	378	378
資源回収事業	554	560	560
事業系ごみ等対策	2	2	3

※4

※1 各ポートへのバランスの良い自転車の再配置を工夫するなど、区民利用のサービス向上を図っていきます

※2 調査結果に基づき、今後、安全・安心して過ごせる環境をめざします

※3 策定される設計に基づき、今後、工事等の施設整備を推進していきます

※4 策定される基本計画に基づき、今後、設計・工事等の施設整備を推進していきます

■ 政策経営部

○災害対策用物資・機器等の計画的な更新など、事業の進捗により、経費の増減が見込まれます。

○世帯数の増加や消費税率の改定などにより、広報千代田の経費の増が見込まれます。

(単位：百万円)

ちよだみらいプロジェクトの施策の目標	31予算額	32見込額	33見込額
事業名			
みんなで助けあう減災のまちづくりを進めます			
防災意識の普及・啓発	31	31	34
防災訓練	17	17	17
災害対策用物資・機器等の整備	91	152	146
区民の参画・協働と開かれた区政を実現します			
広報千代田	50	52	54
質の高い、効果的で効率的な区政運営を推進します			
R P A ・ A I の導入	36	50	55
公共用地の広場整備	80	0	0